

2013年上半期の日中貿易

2013年8月

日本貿易振興機構（ジェトロ）

海外調査部 中国北アジア課

本レポートに関する問い合わせ先：

日本貿易振興機構（ジェトロ）

海外調査部 中国北アジア課

〒107-6006 東京都港区赤坂 1-12-32

TEL：03-3582-5181

E-mail：ORG@jetro.go.jp

本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロは一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

禁無断転載

アンケート返送先 FAX : 03-3582-5309
e-mail : ORG@jetro.go.jp
日本貿易振興機構 海外調査部 中国北アジア課宛



● ジェトロアンケート ●

調査タイトル：2013年上半期の日中貿易

今般、ジェトロでは、標記調査を実施いたしました。報告書をお読みになった感想について、是非アンケートにご協力をお願い致します。今後の調査テーマ選定などの参考にさせていただきます。

■質問1：今回、本報告書での内容について、どのように思われましたでしょうか？（○をひとつ）

4：役に立った 3：まあ役に立った 2：あまり役に立たなかった 1：役に立たなかった

■質問2：①使用用途、②上記のように判断された理由、③その他、本報告書に関するご感想をご記入下さい。

■質問3：今後のジェトロの調査テーマについてご希望等がございましたら、ご記入願います。

■お客様の会社名等をご記入ください。（任意記入）

ご所属	☐ 企業・団体	会社・団体名
	☐ 個人	部署名

※ご提供頂いたお客様の情報については、ジェトロ個人情報保護方針 (<http://www.jetro.go.jp/privacy/>) に基づき、適正に管理運用させていただきます。また、上記のアンケートにご記載いただいた内容については、ジェトロの事業活動の評価及び業務改善、事業フォローアップのために利用いたします。

～ご協力有難うございました～

2013 年上半期の日中貿易

～中国経済の減速などにより、上半期ベースで総額は 4 年ぶりに減少。対中貿易赤字は過去最大～

発表内容要旨：

2013 年 7 月に発表された財務省貿易統計（円ベース、輸出は確報値、輸入は速報値）をジェットロがドル建て換算したところ、2013 年上半期の日中貿易は総額 1,472 億 7,413 万ドル（前年同期比 10.8%減）と、上半期ベースではリーマンショック後の 2009 年以來 4 年ぶりの減少となりました^(注)。

輸出入別では、輸出が 614 億 3,317 万ドル（16.7%減）、輸入が 858 億 4,096 万ドル（6.1%減）となり、貿易収支は日本側の 244 億 779 万ドルの赤字となりました。上半期ベースで輸出は 2 年連続、輸入は 2009 年以來の減少です。この結果、日本の赤字額は前年同期から 1.4 倍拡大し、上半期ベースで過去最大となりました。

なお、日本の対世界輸出は 3,580 億 8,499 万ドルと前年同期比 12.6%減少しました。日本の対世界輸出の増減に対する中国の寄与度はマイナス 3.0%と国・地域別で最大となり、対中輸出の減少が日本の輸出減少の主因となりました。

日中貿易の概要は以下のとおりです。

● 2013 年上半期の概況と通年の展望（ポイント）

【2013 年上半期の概況】

(1) 輸出額は上半期ベースで 2 年連続の減少。

中国経済の減速に伴う国内需要の伸び悩み、設備投資の一巡、需要の変化などを受け、金属加工機械、建設用・鉱山用機械といった一般機械や半導体をはじめとする電気機器など、主要品目が軒並み減少した。また、反日デモ後大きく落ち込んだ自動車は、前年上半期好調だった反動もあり減少が続いている。

(2) 輸入額は上半期ベースで 4 年ぶりの減少。

鉄鋼などの原料別製品、一般機械など主要品目が減少した。電気機器はスマートフォン（高機能携帯電話）をはじめとする通信機が増加したほか、半導体等電子部品も高い伸びを示したものの、音響映像機器（含む部品）が大きく減少したことから微増にとどまった。

(3) 日本の貿易総額に占める中国のシェアが 2 年連続低下。

日中貿易の減少幅が日本の対世界貿易総額の減少幅（10.1%減）を上回ったことにより、日本の貿易総額に占める中国のシェアは前年同期比 0.1 ポイント低下の 19.2%と、2 年連続で低下した。

【2013 年通年の展望】

(1) 中国政府は経済成長よりも構造改革を重視する姿勢を示しているため、大規模な景気刺激策の実施に伴う需要拡大の可能性は低いとみられる。また、中国の工業生産や消費も伸び悩みが続くことが予想され、対中輸出の減少傾向は続く見込み。

(2) 輸入はスマートフォンの需要が引き続き堅調なこと、日本経済に回復の兆しが見られ始めたことがプラス要因となるも、素材、中間財を中心に円安による価格競争力の低下もあり、小幅な改善に止まる見込み。

(3) 2013 年通年の貿易総額は、2 年連続で減少する可能性が高い。

(4) 通年の対中貿易赤字幅は、2012 年（443 億 3,262 万ドル）を上回り、過去最大を更新する可能性が高い。

1. 輸出～中国経済の減速などにより、主要品目を中心に軒並み減少

2013 年上半期の対中輸出は、中国経済の減速（同期の実質 GDP 成長率：7.6%）による中国国内需要の伸び悩みもあり、電気機器や一般機械、原料別製品、輸送用機器などほとんどの品目で軒並み減少した。他方、化学製品は有機化合物が高い伸びとなったことから、前年の減少から増加に転じた。

【品目別の特徴】

(1) 中国での工業生産の伸びの鈍化を受けて、重電機器や原動機、鉄鋼などで減少幅が拡大した。また、中国政府による不動産投資抑制策の継続や固定資産投資の伸びの鈍化もあり、建設・鉱山用機械は引き続き大幅減となった。

(2) スマートフォンやタブレット型 PC の製造のための設備投資が一巡したことや、前年の大幅増の反動などによりマシニングセンタが大きく減少したことなどから、金属加工機械が大幅減となった。

(3) 中国国内で低価格のスマートフォンやタブレット端末の普及といった需要の変化もあり、高価格帯を中心とする半導体等電子部品が減少した。

(4) 中国における消費の減速を受け、価格の高い一眼レフタイプのデジタルカメラなどの映像機器が減少に転じたほか、反日デモ以降、輸出が落ち込んだ自動車やその部分品は、中国における日本車の販売低迷もあり、引き続き減少した。

2. 輸入～スマートフォンが増加するも、幅広い品目で減少

2013 年上半期の対中輸入は、主要品目である電気機器がスマートフォンを中心とした通信機や半導体等電子部品が好調だった一方で、液晶テレビの販売不振などにより微増にとどまった。また、一般機器、原料別製品、食料品は前年の増加から減少に転じたほか、化学製品は2年連続で減少するなど幅広い品目で減少した。

【品目別の特徴】

- (1)スマートフォンの国内需要が引き続き好調だったことから、付加価値の高い通信機の輸入が高い伸びを示した。また、太陽光パネルの国内需要の増加に伴い、同パネルに使用される光電池の伸びが顕著だったほか、スマートカードも大きく伸びたことから半導体等電子部品が大幅増となった。
- (2)日本国内におけるエコポイント制度終了に向けた駆け込み需要の反動を受け、液晶テレビの販売不振が続いているため音響映像機器は大幅減となった。また鉄鋼、非鉄金属の減少幅が大きかったほか、食料品も多く品目で減少した。
- (3)衣類・同付属品は、ドレスやスーツなど付加価値の高い品目を中心に増加した。他方で肌着用 T シャツなど季節性や付加価値の低い品目を中国からより低コストなアジア諸国・地域へ生産拠点を移管する動きが続いていることもあり、全体としては減少した。中国からの輸入シェアは 71.4% (12 年は 74.4%) だった一方、ベトナム 8.5% (同 8.2%)、インドネシア 3.3% (同 2.2%) は増加している。なお、労働集約型の品目については同様の動きが顕著となっており、例えばワイヤーハーネスの中国の輸入シェアは 33.3% (同 38.1%) に低下する一方、ベトナム 30.7% (同 28.5%)、フィリピン 17.3% (同 16.5%) は増加している。

3. 日本の対世界輸出に占める中国のシェア、米国に抜かれ5年ぶりに第2位へ

日本の対中貿易の減少幅が、対世界貿易の減少幅 (10.1%減) を上回ったことで、日本の対世界貿易に占める中国のシェアは 19.2%と、前年同期 (19.3%) 比 0.1 ポイント低下、前年に続き 20%を下回った。中国は国・地域別でみて、貿易総額と輸入額では引き続き日本の相手先で第1位であるが、輸出は 2008 年上半期以来5年ぶりに2位に順位を落とした。輸出に占めるシェアは 17.2%と同 0.8 ポイント低下、1位の米国との差は 1.1 ポイントとなった。輸入シェアは 20.9%と同 0.4 ポイント拡大した。

4. 2013 年通年の見通し～対中貿易赤字は過去最大へ

中国政府が経済成長より構造改革を重視する姿勢を示していることから、大規模な景気刺激策や不動産投資規制の緩和を行う可能性は低いとみられ、工業生産や消費も引き続き伸び悩むことが予想される。このため、日本の対中輸出は引き続き減少すると考えられる。他方、輸入は日本経済に明るい兆しが見られ始め、年末にかけ徐々に回復することが見込まれるため、上半期よりは改善するとみられる。しかし、円安による中国製品の価格競争力の低下などもあり、小幅な改善に止まるとみられる。これらを勘案すると、2013 年の日中貿易は 2012 年比で減少する可能性が高く、輸出の減少、輸入の小幅改善により赤字幅はさらに拡大し、2012 年の 443 億 3,262 万ドルを上回り過去最大を更新する可能性が高い。

【輸出】

- (1) 政府主導の投資需要の伸びも限定的とみられることから、建設用・鉱山用機械などの中国のインフラ投資向け品目は引き続き低迷が予想される。また、中国の工業生産の伸び悩みが続くと予想されることや、現地調達の動きの進展もあり、中国での完成品生産に用いられる設備機械・部品・原材料は、減少・横ばい局面が続くとみられる。
- (2)中国における消費の鈍化を受け、一眼レフタイプのデジタルカメラを中心とする日本の一部消費財は伸び悩みが見込まれる。また、反日デモの影響により大きく減少した自動車やその部分品は、前年の反動もあり減少幅は縮小するとみられるが、中国国内での販売低迷や現地生産の進展などもあり、減少傾向は続くと考えられる。
- (3)円安局面が継続すれば、中国市場での価格競争力が相対的に高まり、電子部品や自動車の部分品などを中心に主要品目の対中輸出を下支えする可能性がある。

【輸入】

- (1)スマートフォンの拡大のスピードは、これまでに比べ鈍化しているものの堅調に推移することが予想され、通信機は今後も増加を続けるとみられる。また、中国への生産移管が進んでいるため、自動車の部分品も増加が見込まれる。
- (2) 日本経済の回復に伴う需要の拡大が見込まれるものの、他方で鉄鋼などの原料別製品や化学製品といった素材、中間財を中心に円安による中国製品の価格競争力の低下もあり、輸入価格の上昇がマイナス要因となる可能性がある。

(注) 円ベースでは、総額が 13 兆 9,491 億円 (6.1%増)、輸出が 5 兆 8,375 億円 (0.6%減)、輸入が 8 兆 1,116 億円 (11.4%増)。1996 年 4 月より、財務省貿易統計の発表が円建てのみとなったため、同年以降のドル建て貿易額は財務省税関長公示レートを基にジェトロが独自に算出している。財務省によれば、2013 年上半期の日本の中国を含む対アジア輸出の決済通貨比率は、米ドルが 54.4%、円が 42.0%、人民元が 0.8%。対アジア輸入の決済通貨比率は米ドル 73.1%、円 24.8%、人民元 0.5%。貿易決済においては米ドルが使用される割合が最も高い。

ジェトロ海外調査部
中国北アジア課

＜2013 年上半期の特徴＞

（１） 日本の対中貿易総額が４年ぶりに減少

2013 年上半期の日本の対世界貿易は、輸出が前年同期比 12.6%減、輸入は同 7.9%減、総額は同 10.1%減と輸出入とも前年上半期の増加から減少に転じた。

対中貿易総額は 10.8%減と、2009 年上半期以来 4 年ぶりの減少となった。対中輸出額は同 16.7%減と上半期ベースで 2 年連続の減少となり、輸入も同 6.1%減と総額同様 4 年ぶりに減少した。

＜図表－1、4、5＞

（２） 対中貿易赤字は上半期ベースで過去最大を記録

2013 年上半期における日本の対中貿易収支は、244 億 779 万ドルの入超となった。対中貿易赤字は前年同期比で 1.4 倍に拡大し、上半期ベースでは過去最大、半期ベースでは 2012 年下半期に続き 200 億ドルを突破した。輸出の伸び率の減少が輸入を大きく上回ったことで赤字幅が拡大した。

なお、日本の対香港向け輸出の大部分が中国に再輸出されている実態を勘案し、日中貿易を双方輸入ベースでみると、日本側が 97 億 2,406 万ドルの入超で 2 年連続の赤字となった。

＜図表－1、7、10＞

（３） 日本の対世界輸出に占める中国のシェア、米国に抜かれ５年ぶりに第２位へ

日本の対世界輸出に占める中国の輸出シェアは 17.2%と、前年同期（18.0%）から 0.8 ポイント低下し、2 年連続の低下となった。対中輸出が 2 ケタ減となる一方で、輸出相手先第 2 位の米国が 1 ケタ減にとどまったことにより、2008 年上半期以来 5 年ぶりに米国に抜かれ 2 位に順位を落とした。なお、米国のシェアは 18.3%と前年同期（17.1%）より 1.2 ポイント上昇した。

輸入では、中国のシェアは 20.9%と前年同期（20.5%）より 0.4 ポイント上昇し、2009 年上半期以来の上昇となった。その要因としては、これまで増加していた中東などの資源供給国からの原油や LNG 輸入量が減少したことなどが挙げられる。

日本の貿易総額に占める中国のシェアは 19.2%と、前年同期（19.3%）から 0.1 ポイント低下した。米国のシェアは 13.0%と前年同期（12.7%）から 0.3 ポイント上昇したものの、依然として総額では中国が日本にとって最大の貿易相手先である。

＜図表－9（１）～（６）＞

＜品目別輸出動向＞

～有機化合物を除く多くの品目が減少し、輸出総額は上半期ベースでは2年連続の減少～

輸出総額は前年同期比 16.7%減の 614 億 3,317 万ドルとなり、2012 年に引き続き上半期ベースで2年連続の減少となった。有機化合物は高い伸びを示したものの、金属加工機械、建設用・鉱山用機械といった一般機械や半導体をはじめとする電気機器、鉄鋼などが軒並み2ケタを超える減少となった。また、自動車は中国での日本車販売が伸び悩んでいることや現地生産比率の拡大もあり、大幅減となった。

対中輸出に占める上位5品目は、①**電気機器**（132 億 9,803 万ドル、前年同期比 21.9%減、シェア 21.7%、寄与度▲5.1）、②**一般機械**（120 億 2,355 万ドル、同 25.0%減、シェア 19.6%、寄与度▲5.4）、③**化学製品**（102 億 3,213 万ドル、同 3.5%増、シェア 16.7%、寄与度 0.5）、④**原料別製品**（86 億 2,574 万ドル、同 15.6%減、シェア 14.0%、寄与度▲2.2）、⑤**輸送用機器**（55 億 4,256 万ドル、同 31.4%減、シェア 9.0%、寄与度▲3.4）となった。

＜主要品目別動向＞

①電気機器(132 億 9,803 万ドル、同 21.9%減、シェア 21.7%、寄与度▲5.1)

- ・半導体等電子部品（48 億 8,971 万ドル、同 19.5%減、シェア 8.0%、寄与度▲1.6）

うち IC（34 億 2,768 万ドル、同 19.4%減、シェア 5.6%、寄与度▲1.1）

DRAM は大幅に増加したものの、プロセッサの価格下落や高価格帯を中心とするフラッシュメモリーなどの IC が減少したこともあり、全体としては減少した。

- ・電気回路等の機器（21 億 9,633 万ドル、同 20.8%減、シェア 3.6%、寄与度▲0.8）

印刷回路が3割を超える減少となったほか、電気制御用部品、電気回路など多くの品目が減少した。

- ・電気計測機器（11 億 580 万ドル、同 22.0%減、シェア 1.8%、寄与度▲0.4）

自動調整機器部品、物理分析用又は化学分析用の機器など多くの品目が減少した。

- ・重電機器（8 億 42 万ドル、同 26.3%減、シェア 1.3%、寄与度▲0.4）

トランスフォーマー、発電機およびその他部分品などが減少した。

- ・映像機器（5 億 9,217 万ドル、同 47.7%減、シェア 1.0%、寄与度▲0.7）

うち映像記録・再生機器（5 億 6,361 万ドル、同 49.2%減、シェア 0.9%、寄与度▲0.7）

デジタルカメラはコンパクトタイプについては、スマートフォンによる需要の代替や現地生産の進展により数量の減少が続いている。2012 年には大幅に伸びた一眼レフタイプも景気の減速による買い控えもあり、減少に転じた。

②一般機械(120 億 2,355 万ドル、同 25.0%減、シェア 19.6%、寄与度▲5.4)

- ・原動機（16 億 5,888 万ドル、同 25.5%減、シェア 2.7%、寄与度▲0.8）

ディーゼルエンジン、タービン部品、原動機部品など幅広い品目が軒並み減少した。

- ・金属加工機械（14 億 3,863 万ドル、同 46.5%減、シェア 2.3%、寄与度▲1.7）
スマートフォン製造のための設備投資が一巡したことや、前年の大幅増の反動などによりマシニングセンタが大きく減少した。その他、ボール盤や平面研削盤など幅広い品目が減少した。
- ・電算機類の部分品（12 億 4,028 万ドル、同 8.3%増、シェア 2.0%、寄与度 0.1）
プリンター用部品は微減だったが、自動データ処理機用部品が大幅に増加したため、品目全体としては増加となった。
- ・ポンプ・遠心分離機（9 億 8,161 万ドル、同 14.4%減、シェア 1.6%、寄与度▲0.2）
コンプレッサは増加したものの、液体ポンプは減少した。
- ・繊維機械（5 億 6,866 万ドル、同 2.4%減、シェア 0.9%、寄与度▲0.0）
糸巻き機およびかせ機は増加したが、織機や紡績機が減少した。
- ・荷役機械（4 億 2,343 万ドル、同 28.5%減、シェア 0.7%、寄与度▲0.2）
リフト・エレベーター類や関連部品が大幅に減少した。
- ・建設用・鉱山用機械（2 億 316 万ドル、同 61.6%減、シェア 0.3%、寄与度▲0.4）
掘削機および部品、ブルドーザーなどが増加したが、シェアの大きな油圧ショベルが前年の大幅増の反動もあり 6 割超の減少となったことなどから、品目全体では減少した。

③化学製品（102 億 3,213 万ドル、同 3.5%増、シェア 16.7%、寄与度 0.5）

- ・有機化合物（46 億 3,208 万ドル、同 29.9%増、シェア 7.5%、寄与度 1.5）
ポリエステルの中間原料であるテレフタル酸の原料として使用されるパラキシレン、合成樹脂、合成繊維の原料となるプロピレン、ABS 樹脂の原料となるスチレンなどが大幅に増加した。
- ・プラスチック（32 億 6,131 万ドル、同 10.8%減、シェア 5.3%、寄与度▲0.5）
液晶ディスプレイの保護フィルムやタッチパネルの基材フィルムなどとして使用される、ポリエチレンテレフタレートをはじめ、ポリカーボネートなどが減少した。

④原料別製品（86 億 2,574 万ドル、同 15.6%減、シェア 14.0%、寄与度▲2.2）

- ・鉄鋼（28 億 2,346 万ドル、同 22.8%減、シェア 4.6%、寄与度▲1.1）
工業生産の減速や高級材の現地生産の進展により、冷間圧延鋼板、熱間圧延鋼板、合金鋼板、鋼管がいずれも減少した。
- ・非鉄金属（20 億 569 万ドル、同 5.8%減、シェア 3.3%、寄与度▲0.2）
精錬銅、銅線、銅の棒、プラチナは増加した。他方、銅板は数量ベースでは伸びたものの、価格下落により金額ベースでは減少となった。また銅箔、アルミ板、銀なども減少した。
- ・織物用糸・繊維製品（11 億 9,571 万ドル、同 20.8%減、シェア 2.0%、寄与度▲0.4）
不織布、紡織用繊維、メリヤス、獣毛など幅広い品目で減少した。

- ・金属製品（11 億 105 万ドル、同 15.9%減、シェア 1.8%、寄与度▲0.3）

シェアの大きい鋼鉄製ねじが 2 割を超す減少となった。

⑤輸送用機器（55 億 4,256 万ドル、同 31.4%減、シェア 9.0%、寄与度▲3.4）

- ・自動車（21 億 5,165 万ドル、同 42.8%減、シェア 3.5%、寄与度▲2.2）

うち乗用車（20 億 9,499 万ドル、同 36.4%減、シェア 3.4%、寄与度▲1.6）

中国における日本車の販売が伸び悩んでいることや、現地生産の進展、東日本大震災後の回復により前年同期が大幅増となった反動などにより、大幅に減少した。ただ、減少幅は第 1 四半期の 50%程度から、第 2 四半期には 25%程度にまで縮小した。

- ・自動車の部分品（32 億 7,237 万ドル、同 19.8%減、シェア 5.3%、寄与度▲1.1）

日系自動車メーカーが現地調達率を高めていることもあり、ギヤボックス、駆動軸などをほとんどの品目で減少した。

⑥その他（79 億 9,351 万ドル、同 8.6%減、シェア 13.0%、寄与度▲1.0）

- ・科学光学機器（38 億 3,991 万ドル、同 0.1%減、シェア 6.3%、寄与度▲0.0）

液晶デバイスやレンズは増加したものの、偏光板、顕微鏡および回析機器、医療用針など多くの品目で減少した。

＜品目別輸入動向＞

～電気機器を除く主要品目が減少し、輸入総額は上半期ベースで4年ぶりの減少～

輸入総額は前年同期比 6.1%減の 858 億 4,096 万ドルとなり、2009 年上半期以来 4 年ぶりの減少となった。電気機器は、2012 年に続きスマートフォンの輸入が好調だったことから通信機は 2 ケタ増だったほか、半導体等電子部品も大幅増となった。しかし、液晶テレビといった音響映像機器（含部品）などの減少により、品目全体では微増にとどまった。また、一般機械や衣類・同付属品、原料別製品など、多くの品目が減少した。

対中輸入に占める上位 5 品目は、①**電気機器**（234 億 3,790 万ドル、前年同期比 0.8%増、シェア 27.3%、寄与度 0.2）、②**一般機械**（152 億 750 万ドル、同 6.1%減、シェア 17.7%、寄与度▲1.1）、③**衣類・同付属品**（111 億 9,227 万ドル、同 2.9%減、シェア 13.0%、寄与度▲0.4）、④**原料別製品**（96 億 4,789 万ドル、同 11.8%減、シェア 11.2%、寄与度▲1.4）、⑤**化学製品**（45 億 2,228 万ドル、同 13.9%減、シェア 5.3%、寄与度▲0.8）となった。

＜主要品目別動向＞

① 電気機器（234 億 3,790 万ドル、前年同期比 0.8%増、シェア 27.3%、寄与度 0.2）

- ・通信機（91 億 2,094 万ドル、同 18.9%増、シェア 10.6%、寄与度 1.6）

携帯電話端末、なかでも単価の高いスマートフォンの輸入が引き続き増加しており、数量・金額ともに 4 割以上の伸びとなった。他方、2012 年に増加した基地局が大幅減となったほか、ルーターなどの送受信機器、関連部品も減少した。

- ・音響映像機器（含部品）（34 億 2,014 万ドル、同 29.5%減、シェア 4.0%、寄与度▲1.6）

液晶テレビは 2011 年 3 月のエコポイント制度の終了、同年 7 月の地上デジタル放送への完全移行に向けた駆け込み需要の反動が続いており、国内の販売低迷により落ち込んだ。また液晶モニター、プロジェクターなども減少した。

- ・半導体等電子部品（23 億 3,848 万ドル、同 68.6%増、シェア 2.7%、寄与度 1.0）

太陽光パネルの国内需要の増加に伴い、同パネルに使用される光電池の伸びが顕著だったほか、スマートカードも大幅増となった。他方、IC はテレビやパソコンの国内生産が伸び悩んだこともあり減少した。

- ・重電機器（14 億 6,719 万ドル、同 12.6%減、シェア 1.7%、寄与度▲0.2）

主要輸入品目であるスタティックコンバーターが 2 ケタ減となったほか、電動機や発電機も減少した。

② 一般機械（152 億 750 万ドル、同 6.1%減、シェア 17.7%、寄与度▲1.1）

- ・電算機類（含周辺機器）（78 億 9,075 万ドル、同 2.8%減、シェア 9.2%、寄与度▲0.3）

タブレット型端末などの携帯用自動データ処理機械は、数量では 3 割を超える増加となったものの、販売価格の低下もあり金額の伸びは 1 ケタに低下した。他方、前年に増加したデジタル複合機およびプリンターは 2 ケタ減となった。

③ 衣類・同付属品（111 億 9,227 万ドル、同 2.9%減、シェア 13.0%、寄与度▲0.4）

ドレスやジャケット、スーツといった付加価値の高い品目は堅調な伸びを示したが、肌着用 T シャツなど季節性や付加価値の低い品目は、他のアジア諸国・地域への生産移管が進んでいることもあり、品目全体では減少した。日本の T シャツ類の輸入相手国・地域の中で、中国は数量・金額とも 7 割以上を占め最大ではあるものの、シェアは徐々に減少している。2013 年上半期の数量シェアは 78.0%と 2011 年比で 5.4 ポイント低下する一方、第 2 位のベトナムは 9.0%（同 2.2 ポイント上昇）、第 3 位のバングラデシュは 5.2%（同 1.9 ポイント上昇）に拡大している。

④ 原料別製品（96 億 4,789 万ドル、同 11.8%減、シェア 11.2%、寄与度▲1.4）

- ・非鉄金属（8 億 4,375 万ドル、同 22.3%減、シェア 1.0%、寄与度▲0.3）

アルミニウム塊が数量・金額とも 3 割を超す減少となった。

- ・鉄鋼（7 億 5,413 万ドル、同 35.7%減、シェア 0.9%、寄与度▲0.5）

フェロアロイ（合金鉄）や合金鋼のインゴットが数量・金額ともに減少したことから、大幅減となった。特に価格下落の影響で、金額ベースの減少が顕著だった。

⑤ 化学製品（45 億 2,228 万ドル、同 13.9%減、シェア 5.3%、寄与度▲0.8）

ペットボトルなどの原料であるポリエチレンテレフタレートや合成樹脂や接着剤の製造などに使用されるアクリル酸およびその塩といった有機化合物は増加したものの、スカンジウムやイットリウムなどのレアアース類が数量・金額ともに大幅に減少した。

⑥ 食料品（44 億 2,882 万ドル、同 9.8%減、シェア 5.2%、寄与度▲0.5）

肉・魚などの調製品、野菜の調製品、魚介類が 2 ケタ減となったこともあり、品目全体では前年の増加から減少に転じた。

⑦ 家具（19 億 9,315 万ドル、同 3.9%減、シェア 2.3%、寄与度▲0.1）

価格下落の影響で金額ベースでは減少したものの、数量ベースでは、その他の家具およびその部分品が微減した以外は、椅子、寝具といった主要品目は増加した。

⑧ 輸送用機器（19 億 1,605 万ドル、同 1.2%減、シェア 2.2%、寄与度▲0.0）

- ・自動車の部分品（11 億 2,707 万ドル、同 1.4%増、シェア 1.3%、寄与度 0.0）

中国からの部品調達が進んでいることから、ギアボックス、駆動軸、クラッチ、バンパーなどで増加した。なかでもギアボックスは前年同期比 6 倍と急増した。他方、輸入の 3 割弱を占める車輪が微減となったほか、エアバック、パワーステアリングなどが減少したことから、品目全体の伸びは前年の 2 ケタ増から低下した。

〈図表編〉

2013年上半期の日中貿易

図表－１(１)日中貿易の推移

(単位:1,000ドル、%)

	輸出額	伸び率	輸入額	伸び率	総額	伸び率	貿易収支
2001年	31,090,723	2.2	58,104,744	5.1	89,195,467	4.0	▲ 27,014,021
2002年	39,865,578	28.2	61,691,604	6.2	101,557,182	13.9	▲ 21,826,026
2003年	57,219,157	43.5	75,192,802	21.9	132,411,959	30.4	▲ 17,973,645
2004年	73,818,019	29.0	94,227,211	25.3	168,045,230	26.9	▲ 20,409,192
2005年	80,340,099	8.8	109,104,815	15.8	189,444,914	12.7	▲ 28,764,716
2006年	92,851,689	15.6	118,516,332	8.6	211,368,021	11.6	▲ 25,664,643
2007年	109,060,309	17.5	127,643,646	7.7	236,703,955	12.0	▲ 18,583,337
2008年	124,035,383	13.7	142,337,115	11.5	266,372,498	12.5	▲ 18,301,732
2009年	109,630,428	▲ 11.6	122,545,120	▲ 13.9	232,175,548	▲ 12.8	▲ 12,914,692
2010年	149,086,369	36.0	152,800,714	24.7	301,887,083	30.0	▲ 3,714,345
2011年	161,467,319	8.3	183,487,439	20.1	344,954,758	14.3	▲ 22,020,120
2012年	144,686,177	▲ 10.4	189,018,794	3.0	333,704,971	▲ 3.3	▲ 44,332,617
2013年上半期	61,433,170	▲ 16.7	85,840,963	▲ 6.1	147,274,133	▲ 10.8	▲ 24,407,793
2011年1月	11,214,200	11.8	14,927,628	30.0	26,141,828	21.5	▲ 3,713,428
2月	14,132,007	41.3	11,175,889	8.6	25,307,896	24.7	2,956,118
3月	14,656,038	13.4	15,503,550	36.9	30,159,588	24.4	▲ 847,512
4月	12,899,554	3.9	14,231,843	12.3	27,131,397	8.2	▲ 1,332,289
5月	11,526,803	5.0	14,162,806	21.8	25,689,609	13.6	▲ 2,636,003
6月	13,762,837	14.1	14,998,134	19.2	28,760,971	16.7	▲ 1,235,297
7月	14,245,740	9.7	15,162,750	18.3	29,408,490	14.0	▲ 917,010
8月	13,771,254	13.5	16,730,019	29.2	30,501,273	21.6	▲ 2,958,765
9月	14,427,903	13.0	16,062,271	14.5	30,490,174	13.8	▲ 1,634,368
10月	13,974,815	▲ 0.2	17,047,818	26.9	31,022,633	13.1	▲ 3,073,003
11月	12,986,726	▲ 3.1	17,193,578	12.3	30,180,304	5.1	▲ 4,206,852
12月	13,869,442	▲ 9.8	16,291,152	14.0	30,160,594	1.7	▲ 2,421,710
2012年1月	9,602,383	▲ 14.4	17,215,028	15.3	26,817,411	2.6	▲ 7,612,645
2月	12,972,081	▲ 8.2	11,901,706	6.5	24,873,787	▲ 1.7	1,070,375
3月	14,009,705	▲ 4.4	16,387,422	5.7	30,397,127	0.8	▲ 2,377,717
4月	12,095,649	▲ 6.2	15,431,098	8.4	27,526,747	1.5	▲ 3,335,449
5月	12,030,980	4.4	15,805,771	11.6	27,836,751	8.4	▲ 3,774,791
6月	13,008,036	▲ 5.5	14,643,784	▲ 2.4	27,651,820	▲ 3.9	▲ 1,635,748
7月	12,682,958	▲ 11.0	15,853,503	4.6	28,536,461	▲ 3.0	▲ 3,170,545
8月	12,306,294	▲ 10.6	15,412,837	▲ 7.9	27,719,131	▲ 9.1	▲ 3,106,543
9月	12,143,633	▲ 15.8	16,370,668	1.9	28,514,301	▲ 6.5	▲ 4,227,035
10月	12,091,338	▲ 13.5	17,321,604	1.6	29,412,942	▲ 5.2	▲ 5,230,266
11月	10,754,947	▲ 17.2	17,625,947	2.5	28,380,894	▲ 6.0	▲ 6,871,000
12月	10,988,174	▲ 20.8	15,049,425	▲ 7.6	26,037,599	▲ 13.7	▲ 4,061,251
2013年1月	8,719,627	▲ 9.2	16,295,383	▲ 5.3	25,015,010	▲ 6.7	▲ 7,575,756
2月	9,185,644	▲ 29.2	12,252,617	3.0	21,438,261	▲ 13.8	▲ 3,066,973
3月	11,771,647	▲ 16.0	14,283,816	▲ 12.8	26,055,463	▲ 14.3	▲ 2,512,169
4月	10,399,472	▲ 14.0	15,045,333	▲ 2.5	25,444,805	▲ 7.6	▲ 4,645,861
5月	10,518,602	▲ 12.6	14,671,947	▲ 7.2	25,190,549	▲ 9.5	▲ 4,153,345
6月	10,838,178	▲ 16.7	13,291,867	▲ 9.2	24,130,045	▲ 12.7	▲ 2,453,689

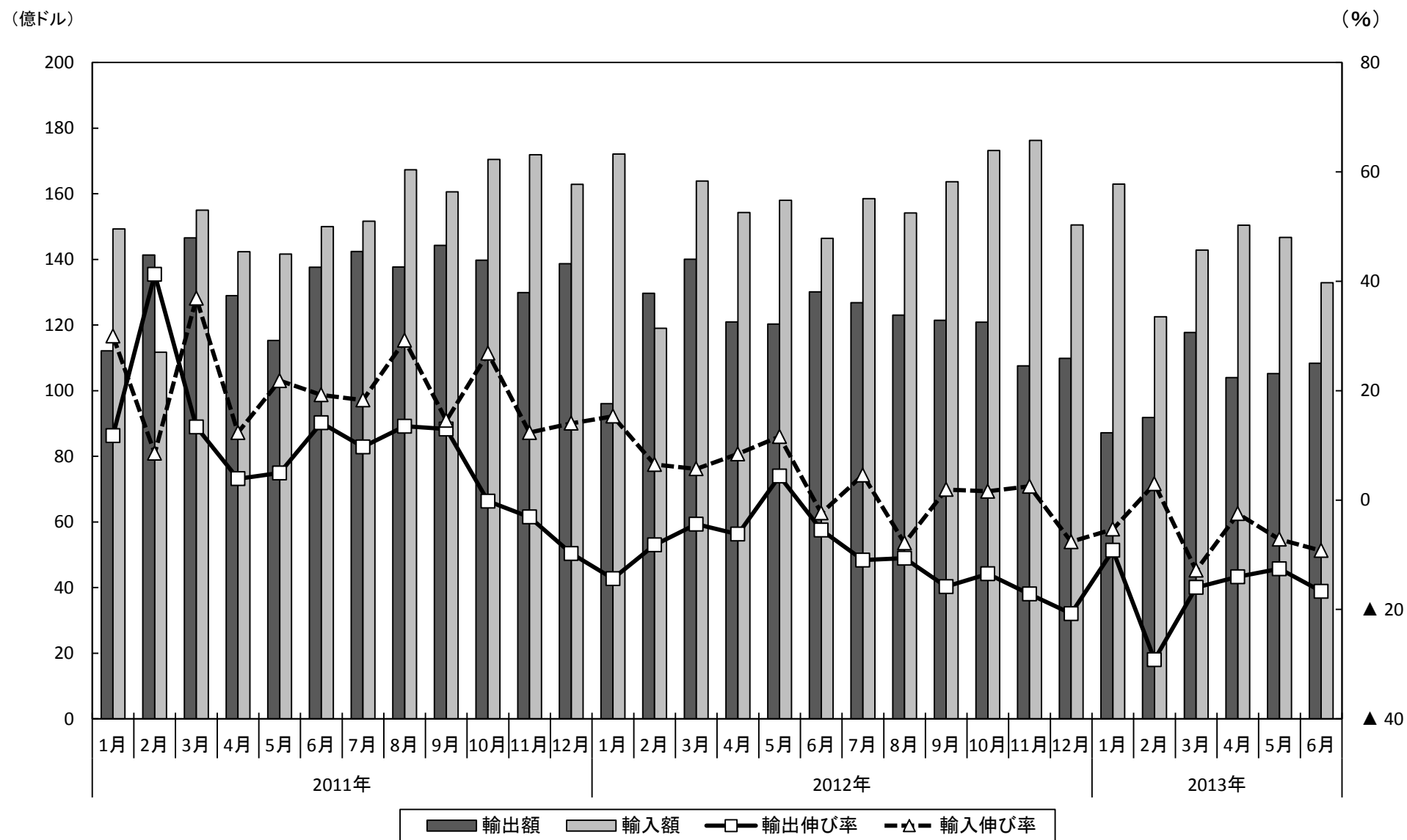
〔注1〕1996年4月より財務省貿易統計が円建てのみの発表となったため、同年以降のドル建て貿易額は、財務省税関長公示レートを基にジェトロが独自に求めたものである。

〔注2〕2013年は確報値、ただし2013年6月の輸入は速報値。2012年以前は確定値。

〔注3〕伸び率は前年同期比

〔資料〕財務省貿易統計よりジェトロ作成

図表－１（２） 日中貿易の月次推移（グラフ）



〔資料〕財務省貿易統計よりジェトロ作成

図表－２（１） 2013年上半期の品目別対中輸出

(単位:1,000ドル、%)

	金額	伸び率	シェア	寄与度
総額	61,433,170	▲ 16.7	100.0	▲ 16.7
食料品	182,192	▲ 1.0	0.3	0.0
原料品	2,760,710	0.6	4.5	0.0
鉱物性燃料	774,744	▲ 4.6	1.3	▲ 0.1
化学製品	10,232,134	3.5	16.7	0.5
有機化合物	4,632,083	29.9	7.5	1.5
医薬品	248,079	0.6	0.4	0.0
プラスチック	3,261,305	▲ 10.8	5.3	▲ 0.5
原料別製品	8,625,735	▲ 15.6	14.0	▲ 2.2
鉄鋼	2,823,458	▲ 22.8	4.6	▲ 1.1
非鉄金属	2,005,692	▲ 5.8	3.3	▲ 0.2
金属製品	1,101,051	▲ 15.9	1.8	▲ 0.3
織物用糸・繊維製品	1,195,714	▲ 20.8	2.0	▲ 0.4
非金属鉱物製品	879,292	▲ 1.3	1.4	▲ 0.0
ゴム製品	370,283	▲ 13.7	0.6	▲ 0.1
紙類・紙製品	214,947	▲ 11.8	0.4	▲ 0.0
一般機械	12,023,552	▲ 25.0	19.6	▲ 5.4
原動機	1,658,877	▲ 25.5	2.7	▲ 0.8
電算機類(含周辺機器)	129,516	▲ 22.3	0.2	▲ 0.1
電算機類の部分品	1,240,275	8.3	2.0	0.1
金属加工機械	1,438,627	▲ 46.5	2.3	▲ 1.7
ポンプ・遠心分離機	981,610	▲ 14.4	1.6	▲ 0.2
建設用・鉱山用機械	203,160	▲ 61.6	0.3	▲ 0.4
荷役機械	423,427	▲ 28.5	0.7	▲ 0.2
加熱用・冷却用機器	335,814	▲ 22.8	0.6	▲ 0.1
繊維機械	568,658	▲ 2.4	0.9	▲ 0.0
ベアリング	348,892	▲ 30.0	0.6	▲ 0.2
電気機器	13,298,032	▲ 21.9	21.7	▲ 5.1
半導体等電子部品	4,889,713	▲ 19.5	8.0	▲ 1.6
IC	3,427,675	▲ 19.4	5.6	▲ 1.1
映像機器	592,173	▲ 47.7	1.0	▲ 0.7
映像記録・再生機器	563,611	▲ 49.2	0.9	▲ 0.7
テレビ受像機	28,562	27.4	0.1	0.0
音響機器	9,988	▲ 41.6	0.0	▲ 0.0
音響・映像機器の部分品	510,432	▲ 26.1	0.8	▲ 0.2
重電機器	800,418	▲ 26.3	1.3	▲ 0.4
通信機	355,613	▲ 23.0	0.6	▲ 0.1
電気計測機器	1,105,804	▲ 22.0	1.8	▲ 0.4
電気回路等の機器	2,196,325	▲ 20.8	3.6	▲ 0.8
電池	475,227	▲ 21.8	0.8	▲ 0.2
輸送用機器	5,542,562	▲ 31.4	9.0	▲ 3.4
自動車	2,151,652	▲ 42.8	3.5	▲ 2.2
乗用車	2,094,990	▲ 36.4	3.4	▲ 1.6
バス・トラック	55,972	▲ 88.0	0.1	▲ 0.6
自動車の部分品	3,272,366	▲ 19.8	5.3	▲ 1.1
二輪自動車	858	17.9	0.0	0.0
船舶	6,321	全増	0.0	－
その他	7,993,507	▲ 8.6	13.0	▲ 1.0
科学光学機器	3,839,913	▲ 0.1	6.3	▲ 0.0
写真用・映画用材料	343,919	▲ 1.9	0.6	▲ 0.0
記録媒体(含記録済)	88,347	▲ 27.9	0.1	▲ 0.1

〔資料〕財務省貿易統計よりジェトロ作成

図表－２（２） 2013年上半期の品目別対中輸入

(単位:1,000ドル、%)

	金額	伸び率	シェア	寄与度
総額	85,840,963	▲ 6.1	100.0	▲ 6.1
食料品	4,428,820	▲ 9.8	5.2	▲ 0.5
魚介類	1,314,035	▲ 18.3	1.5	▲ 0.3
えび	48,221	▲ 16.3	0.1	▲ 0.0
肉類	615,381	▲ 12.0	0.7	▲ 0.1
穀物類	192,610	▲ 11.8	0.2	▲ 0.0
野菜	1,255,307	▲ 3.3	1.5	▲ 0.1
果実	376,228	▲ 15.4	0.4	▲ 0.1
原料品	1,052,854	▲ 11.4	1.2	▲ 0.2
木材	146,460	▲ 2.0	0.2	0.0
非鉄金属鉱	21,127	▲ 44.3	0.0	▲ 0.0
鉄鉱石	19	▲ 78.7	0.0	0.0
大豆	30,329	9.5	0.0	0.0
鉱物性燃料	497,086	▲ 35.7	0.6	▲ 0.3
原油及び粗油	49,269	▲ 61.6	0.1	▲ 0.1
石油製品	193,941	21.1	0.2	0.0
揮発油	115,930	119.7	0.1	0.1
液化天然ガス	0	－	－	－
液化石油ガス	1,836	▲ 1.2	0.0	0.0
石炭	165,248	▲ 58.0	0.2	▲ 0.3
化学製品	4,522,284	▲ 13.9	5.3	▲ 0.8
有機化合物	1,442,083	2.5	1.7	0.0
医薬品	321,108	▲ 3.2	0.4	▲ 0.0
原料別製品	9,647,892	▲ 11.8	11.2	▲ 1.4
鉄鋼	754,134	▲ 35.7	0.9	▲ 0.5
非鉄金属	843,748	▲ 22.3	1.0	▲ 0.3
金属製品	2,565,794	▲ 7.5	3.0	▲ 0.2
織物用糸・繊維製品	2,356,359	▲ 6.7	2.8	▲ 0.2
非金属鉱物製品	1,359,028	▲ 2.4	1.6	▲ 0.0
木製品等(除家具)	745,042	1.1	0.9	0.0
一般機械	15,207,495	▲ 6.1	17.7	▲ 1.1
原動機	391,560	▲ 16.2	0.5	▲ 0.1
電算機類(含周辺機器)	7,890,745	▲ 2.8	9.2	▲ 0.3
電算機類の部分品	1,654,427	▲ 12.5	1.9	▲ 0.3
電気機器	23,437,899	0.8	27.3	0.2
半導体等電子部品	2,338,482	68.6	2.7	1.0
IC	586,432	▲ 7.3	0.7	▲ 0.1
音響映像機器(含部品)	3,420,139	▲ 29.5	4.0	▲ 1.6
映像記録・再生機器	794,133	▲ 30.6	0.9	▲ 0.4
重電機器	1,467,192	▲ 12.6	1.7	▲ 0.2
通信機	9,120,938	18.9	10.6	1.6
電気計測機器	482,880	▲ 4.3	0.6	▲ 0.0
輸送用機器	1,916,049	▲ 1.2	2.2	▲ 0.0
自動車	14,157	49.9	0.0	0.0
自動車の部分品	1,127,065	1.4	1.3	0.0
航空機類	2,866	11.5	0.0	0.0
その他	25,130,583	▲ 6.7	29.3	▲ 2.0
科学光学機器	1,571,340	▲ 17.0	1.8	▲ 0.4
衣類・同付属品	11,192,266	▲ 2.9	13.0	▲ 0.4
家具	1,993,153	▲ 3.9	2.3	▲ 0.1
バッグ類	1,471,320	▲ 12.4	1.7	▲ 0.2

図表－3(1) 対中国輸出(品目別)の伸び率の推移

(単位:1,000ドル、%)

	2012年												2013年					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
総額	▲ 14.4	▲ 8.2	▲ 4.4	▲ 6.2	4.4	▲ 5.5	▲ 11.0	▲ 10.6	▲ 15.8	▲ 13.5	▲ 17.2	▲ 20.8	▲ 9.2	▲ 29.2	▲ 16.0	▲ 14.0	▲ 12.6	▲ 16.7
食料品	15.5	▲ 20.7	▲ 26.9	120.8	130.9	115.8	92.7	39.7	96.7	46.3	▲ 31.2	▲ 24.6	▲ 21.9	▲ 24.3	28.3	19.9	5.7	▲ 22.7
原料品	▲ 8.3	4.8	10.0	26.4	26.2	▲ 1.6	▲ 1.9	▲ 17.6	▲ 9.6	24.1	10.5	11.8	26.2	▲ 4.2	1.1	▲ 2.9	▲ 3.6	▲ 5.6
鉱物性燃料	▲ 17.9	▲ 22.9	▲ 35.0	35.4	▲ 11.0	▲ 51.6	25.3	34.3	4.9	▲ 10.4	▲ 2.3	▲ 56.8	▲ 28.8	12.9	▲ 9.1	▲ 24.1	17.2	9.8
化学製品	▲ 17.3	▲ 10.4	▲ 4.4	▲ 3.0	0.4	1.3	▲ 8.6	▲ 8.2	▲ 5.6	1.4	0.5	▲ 6.1	22.3	▲ 5.4	0.1	▲ 2.6	5.2	6.4
有機化合物	▲ 15.2	▲ 4.8	▲ 2.7	11.7	4.3	11.3	▲ 1.3	▲ 17.9	1.7	▲ 1.0	7.4	7.4	36.9	20.7	24.4	18.8	36.2	48.1
医薬品	▲ 54.1	34.9	9.6	50.4	0.5	22.4	19.2	36.4	▲ 17.9	110.0	13.7	6.6	149.4	▲ 24.5	0.5	8.5	▲ 6.0	▲ 28.8
プラスチック	▲ 17.1	▲ 20.0	▲ 6.6	▲ 8.7	5.3	▲ 1.7	▲ 12.7	▲ 6.3	▲ 10.1	▲ 4.0	▲ 7.4	▲ 15.0	5.2	▲ 18.8	▲ 14.2	▲ 14.5	▲ 10.6	▲ 7.2
原料別製品	▲ 15.6	▲ 3.4	▲ 13.5	▲ 9.4	0.5	▲ 7.6	▲ 10.4	▲ 14.5	▲ 14.3	▲ 19.2	▲ 21.8	▲ 17.9	▲ 6.0	▲ 29.7	▲ 12.0	▲ 9.3	▲ 15.6	▲ 17.1
鉄鋼	▲ 20.4	▲ 10.0	▲ 20.2	▲ 14.8	▲ 4.1	▲ 18.6	▲ 7.6	▲ 21.3	▲ 21.3	▲ 25.5	▲ 29.5	▲ 30.9	▲ 27.3	▲ 38.1	▲ 25.0	▲ 4.8	▲ 22.9	▲ 16.0
非鉄金属	▲ 13.0	16.2	▲ 18.0	10.5	8.5	▲ 0.2	▲ 10.4	▲ 18.0	▲ 11.4	▲ 29.3	▲ 21.1	5.0	40.5	▲ 22.1	3.6	▲ 14.5	▲ 9.7	▲ 16.9
金属製品	▲ 10.9	▲ 8.4	▲ 0.9	▲ 10.9	11.4	12.2	1.2	0.4	▲ 0.7	▲ 7.4	▲ 23.1	▲ 27.3	▲ 14.3	▲ 25.5	▲ 9.4	▲ 13.5	▲ 13.2	▲ 19.2
織物用糸・繊維製品	7.1	1.9	0.1	▲ 11.8	3.9	2.6	▲ 13.4	▲ 5.7	▲ 17.1	▲ 4.6	▲ 12.9	▲ 17.1	▲ 16.5	▲ 34.8	▲ 16.2	▲ 13.0	▲ 14.5	▲ 27.1
非金属鉱物製品	▲ 27.6	▲ 9.3	▲ 7.9	▲ 16.3	▲ 11.6	▲ 15.3	▲ 20.0	▲ 9.2	▲ 0.5	▲ 10.1	▲ 4.4	▲ 0.2	15.3	▲ 19.5	▲ 1.2	1.8	2.2	▲ 2.1
ゴム製品	▲ 16.4	▲ 5.9	▲ 2.4	▲ 7.8	▲ 0.7	▲ 13.9	▲ 21.3	▲ 11.1	▲ 27.6	▲ 25.9	▲ 32.2	▲ 28.7	▲ 6.8	▲ 27.0	▲ 6.5	▲ 13.3	▲ 18.4	▲ 7.8
紙類・紙製品	▲ 26.5	▲ 30.6	▲ 26.6	▲ 21.8	▲ 4.8	▲ 14.5	▲ 23.5	▲ 21.6	▲ 16.3	▲ 12.2	▲ 17.7	▲ 26.0	▲ 2.0	▲ 6.8	▲ 9.9	▲ 10.7	▲ 18.7	▲ 18.5
一般機械	▲ 26.0	▲ 23.2	▲ 16.9	▲ 31.3	▲ 13.8	▲ 23.2	▲ 21.2	▲ 17.4	▲ 30.5	▲ 22.0	▲ 26.9	▲ 26.8	▲ 21.0	▲ 38.5	▲ 25.1	▲ 23.1	▲ 19.7	▲ 19.9
原動機	▲ 30.0	▲ 23.1	▲ 20.6	▲ 23.5	▲ 1.4	▲ 29.3	▲ 45.2	▲ 42.9	▲ 49.7	▲ 43.8	▲ 48.2	▲ 49.6	▲ 24.9	▲ 52.7	▲ 19.5	▲ 2.6	▲ 32.4	▲ 14.5
電算機類(含周辺機器)	▲ 25.3	▲ 19.4	▲ 9.0	▲ 8.2	1.4	▲ 13.2	▲ 12.7	▲ 17.0	▲ 20.3	7.8	▲ 12.4	▲ 2.2	▲ 5.5	▲ 28.4	▲ 17.6	▲ 30.1	▲ 21.9	▲ 25.7
電算機類の部分品	▲ 4.9	▲ 0.1	13.7	23.4	30.1	▲ 10.8	▲ 12.6	▲ 8.6	▲ 14.9	▲ 1.1	13.2	9.6	51.0	▲ 3.3	10.6	▲ 0.6	▲ 2.9	6.4
金属加工機械	51.5	▲ 0.3	▲ 4.8	▲ 9.2	4.8	23.4	18.1	27.3	6.1	9.8	▲ 15.8	▲ 21.2	▲ 26.6	▲ 43.0	▲ 44.2	▲ 62.0	▲ 40.1	▲ 59.5
ポンプ・遠心分離機	▲ 25.0	▲ 22.9	▲ 20.4	▲ 16.8	▲ 4.5	▲ 27.4	▲ 22.1	▲ 13.7	▲ 34.2	▲ 28.8	▲ 21.6	▲ 30.1	▲ 10.3	▲ 25.9	▲ 8.4	▲ 20.8	▲ 4.5	▲ 15.1
建設用・鉱山用機械	▲ 52.8	▲ 62.7	▲ 11.7	▲ 43.2	▲ 39.0	▲ 67.6	▲ 55.9	▲ 68.5	▲ 73.5	▲ 73.7	▲ 75.3	▲ 81.1	▲ 82.3	▲ 54.5	▲ 61.6	▲ 61.5	▲ 53.1	▲ 55.5
荷役機械	▲ 45.0	▲ 39.2	▲ 37.9	▲ 53.1	▲ 43.8	▲ 45.0	▲ 36.6	▲ 46.8	▲ 54.6	▲ 45.2	▲ 40.2	▲ 49.4	▲ 34.3	▲ 43.2	▲ 21.7	▲ 21.1	▲ 19.5	▲ 27.6
加熱用・冷却用機器	▲ 7.9	▲ 26.3	▲ 26.0	▲ 19.4	▲ 32.9	10.9	6.9	5.4	▲ 6.5	▲ 14.0	▲ 13.1	▲ 51.5	▲ 17.1	▲ 35.4	▲ 15.3	▲ 13.7	▲ 7.3	▲ 40.1
繊維機械	▲ 16.6	▲ 9.0	▲ 17.7	▲ 48.6	▲ 28.2	▲ 41.0	▲ 42.8	▲ 25.7	20.1	▲ 13.0	▲ 22.6	▲ 23.5	▲ 35.8	▲ 19.4	▲ 10.2	29.9	9.2	21.4
ベアリング	▲ 9.0	▲ 13.1	▲ 12.6	▲ 4.8	▲ 13.3	▲ 3.3	▲ 13.7	▲ 18.9	▲ 19.9	▲ 23.6	▲ 35.2	▲ 40.2	▲ 38.1	▲ 38.8	▲ 22.8	▲ 34.2	▲ 17.3	▲ 28.8
電気機器	▲ 7.0	▲ 3.2	3.5	▲ 4.8	3.2	3.1	▲ 13.6	▲ 8.7	▲ 8.6	▲ 4.2	▲ 10.1	▲ 21.7	▲ 16.4	▲ 33.2	▲ 21.3	▲ 16.6	▲ 14.6	▲ 26.9
半導体等電子部品	3.7	7.2	▲ 0.5	▲ 7.8	▲ 1.8	4.7	▲ 16.3	▲ 6.5	▲ 11.4	9.1	0.1	▲ 23.8	▲ 16.1	▲ 32.3	▲ 20.4	▲ 7.9	▲ 11.3	▲ 25.0
IC	12.0	6.0	2.6	▲ 7.1	▲ 3.8	▲ 1.8	▲ 23.0	▲ 14.0	▲ 14.6	14.4	▲ 4.3	▲ 28.2	▲ 20.2	▲ 33.5	▲ 22.1	▲ 2.6	▲ 7.4	▲ 24.1
映像機器	4.2	43.1	61.6	110.0	18.7	42.9	5.2	▲ 13.3	25.3	▲ 22.8	46.9	▲ 25.5	▲ 46.2	▲ 65.7	▲ 36.6	▲ 49.3	▲ 39.1	▲ 49.3
映像記録・再生機器	4.4	47.3	66.4	117.7	21.3	43.6	5.4	▲ 13.3	24.7	▲ 23.8	46.5	▲ 28.3	▲ 49.2	▲ 68.0	▲ 37.3	▲ 50.3	▲ 40.0	▲ 50.7
テレビ受像機	▲ 8.8	▲ 50.6	▲ 25.9	▲ 17.8	▲ 33.0	9.4	▲ 4.6	▲ 14.8	69.9	37.0	61.4	113.6	140.2	85.9	▲ 7.2	▲ 5.6	▲ 7.1	41.6
音響機器	▲ 44.8	▲ 62.7	▲ 49.8	▲ 25.9	▲ 46.7	▲ 37.6	▲ 68.8	▲ 56.9	▲ 62.4	▲ 48.8	▲ 57.0	▲ 22.8	▲ 40.8	▲ 49.8	▲ 40.9	▲ 45.8	▲ 29.4	▲ 39.7
音響・映像機器の部分品	▲ 24.8	▲ 20.9	▲ 4.4	▲ 5.1	▲ 4.7	9.1	▲ 11.8	▲ 16.3	▲ 29.0	▲ 18.9	▲ 5.7	▲ 13.7	▲ 14.0	▲ 22.2	▲ 33.5	▲ 8.1	▲ 25.5	▲ 44.5
重電機器	▲ 5.0	▲ 20.7	1.8	▲ 10.7	7.4	▲ 4.0	▲ 18.1	▲ 26.6	▲ 14.7	▲ 18.2	▲ 23.9	▲ 30.0	▲ 12.7	▲ 32.0	▲ 30.4	▲ 31.1	▲ 20.6	▲ 25.7
通信機	▲ 40.8	▲ 35.4	▲ 25.1	▲ 26.7	▲ 18.4	▲ 41.0	▲ 37.6	▲ 44.5	▲ 6.8	19.4	▲ 16.5	5.9	2.9	▲ 29.2	▲ 24.4	▲ 29.4	▲ 25.3	▲ 29.0
電気計測機器	▲ 12.2	▲ 14.8	▲ 1.2	▲ 6.9	21.5	17.6	2.5	9.4	▲ 13.6	▲ 12.9	▲ 29.2	▲ 29.8	▲ 19.2	▲ 28.1	▲ 24.4	▲ 13.4	▲ 15.4	▲ 28.7
電気回路等の機器	▲ 10.0	▲ 3.5	2.0	▲ 13.5	4.6	▲ 7.8	▲ 17.4	▲ 13.4	▲ 10.4	▲ 11.4	▲ 18.3	▲ 19.0	▲ 20.5	▲ 32.6	▲ 15.7	▲ 18.3	▲ 12.5	▲ 24.4
電池	▲ 38.3	▲ 14.2	▲ 4.8	3.4	▲ 3.3	▲ 5.3	▲ 9.0	8.4	▲ 8.5	▲ 1.0	▲ 0.6	1.4	3.8	▲ 39.7	▲ 27.0	▲ 20.8	▲ 10.2	▲ 27.9
輸送用機器	▲ 7.2	1.4	18.7	58.3	76.5	7.9	▲ 4.3	▲ 14.7	▲ 33.5	▲ 55.0	▲ 56.8	▲ 50.6	▲ 43.5	▲ 47.2	▲ 29.2	▲ 17.2	▲ 30.8	▲ 21.8
自動車	▲ 11.0	▲ 2.0	24.7	257.4	116.3	2.0	8.7	▲ 13.8	▲ 45.6	▲ 82.4	▲ 69.6	▲ 55.5	▲ 65.1	▲ 61.4	▲ 41.1	▲ 26.1	▲ 41.6	▲ 23.0
乗用車	▲ 17.8	▲ 4.2	24.7	281.2	153.1	13.4	24.6	▲ 6.3	▲ 40.8	▲ 84.7	▲ 69.3	▲ 52.9	▲ 59.1	▲ 55.7	▲ 36.1	▲ 17.0	▲ 37.3	▲ 17.6
バス・トラック	38.4	12.7	25.3	154.8	▲ 11.8	▲ 54.1	▲ 65.7	▲ 83.2	▲ 88.2	▲ 46.8	▲ 71.5	▲ 78.2	▲ 91.1	▲ 93.1	▲ 79.2	▲ 87.8	▲ 85.1	▲ 88.8
自動車の部分品	▲ 1.9	▲ 1.5	15.8	7.3	53.3	17.3	▲ 14.0	▲ 12.1	▲ 19.1	▲ 29.6	▲ 45.3	▲ 46.2	▲ 23.0	▲ 29.8	▲ 17.9	▲ 8.7	▲ 18.2	▲ 21.4
二輪自動車	▲ 76.2	▲ 62.2	▲ 91.3	▲ 24.0	3471.4	▲ 20.0	▲ 88.8	▲ 35.7	▲ 31.9	432.5	284.3	7.7	3940.0	▲ 29.4	▲ 40.0	▲ 7.2	▲ 70.4	292.9
船舶	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	全減	0.0	全増	0.0	0.0	全増	全増	全増	全増	0.0	0.0
その他	▲ 7.0	6.6	5.0	2.3	11.0	8.8	▲ 0.5	0.7	▲ 4.0	4.9	3.4	▲ 8.7	9.7	▲ 23.2	▲ 4.6	▲ 12.8	▲ 2.1	▲ 14.1
写真用・映画用材料	▲ 1.3	24.6	11.5	16.7	12.0	13.2	12.0	8.6	0.5	2.1	▲ 0.0	1.3	12.4	▲ 20.6	13.7	▲ 8.7	7.8	▲ 2.0
科学光学機器	▲ 7.6	8.8	12.4	▲ 2.2	29.0	▲ 8.4	▲ 14.9	3.5	▲ 17.4	8.0	▲ 0.2	▲ 26.9	39.0	▲ 22.7	▲ 8.7	4.1	▲ 10.1	▲ 0.1
記録媒体(含記録済)	7.7	▲ 3.4	▲ 16.4	▲ 27.1	29.4	▲ 9.7	▲ 29.5	▲ 41.4	▲ 26.3	▲ 46.2	▲ 36.0	▲ 29.5	▲ 23.2	▲ 53.0	▲ 12.5	▲ 21.0	▲ 33.6	▲ 17.6

〔資料〕図表-1に同じ

図表－3(2) 対中国輸入(品目別)の伸び率の推移

(単位:1,000ドル、%)

	2012年												2013年					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
総額	15.3	6.5	5.7	8.4	11.6	▲ 2.4	4.6	▲ 7.9	1.9	1.6	2.5	▲ 7.6	▲ 5.3	3.0	▲ 12.8	▲ 2.5	▲ 7.2	▲ 9.2
食料品	24.0	▲ 1.7	13.8	3.1	13.5	8.0	17.8	2.1	2.5	11.7	4.0	▲ 6.5	▲ 14.3	14.2	▲ 23.2	▲ 3.7	▲ 9.7	▲ 14.0
魚介類	39.6	▲ 5.1	15.3	3.3	12.4	6.5	4.5	▲ 7.8	▲ 13.4	▲ 6.5	▲ 13.6	▲ 22.5	▲ 26.0	12.9	▲ 40.3	▲ 9.1	▲ 14.4	▲ 21.0
えび	41.5	▲ 34.0	35.0	1.0	22.8	2.2	24.5	26.5	▲ 13.2	25.6	▲ 27.4	▲ 38.6	▲ 46.6	52.0	▲ 65.3	▲ 15.5	13.8	4.1
肉類	40.6	9.1	50.4	13.6	13.2	5.3	22.4	3.8	▲ 2.6	4.5	12.3	0.0	▲ 18.5	19.4	▲ 26.4	▲ 0.9	▲ 16.8	▲ 15.2
穀物類	38.1	1.8	19.9	▲ 8.6	0.3	9.3	13.5	11.5	8.6	0.8	▲ 5.5	▲ 9.1	6.0	▲ 14.1	▲ 24.3	▲ 6.8	▲ 16.3	▲ 19.5
野菜	4.9	▲ 6.4	5.7	▲ 2.8	8.2	2.6	21.5	0.0	3.5	9.5	7.5	2.8	▲ 1.3	17.8	▲ 16.8	5.1	▲ 6.2	▲ 12.6
果実	27.0	11.6	3.8	2.2	20.3	8.0	19.2	3.5	3.3	17.7	8.7	▲ 5.6	▲ 19.9	▲ 2.9	▲ 17.4	▲ 12.1	▲ 17.0	▲ 19.1
原料品	24.5	8.4	3.6	▲ 0.5	15.6	4.3	15.8	▲ 3.8	▲ 7.4	13.7	▲ 5.3	▲ 9.1	▲ 9.1	▲ 7.7	▲ 22.1	▲ 3.0	▲ 12.2	▲ 13.0
木材	6.9	▲ 28.5	▲ 15.2	▲ 16.8	▲ 21.0	▲ 17.2	▲ 5.4	▲ 16.2	▲ 10.0	6.0	5.4	▲ 9.0	▲ 7.1	56.3	▲ 25.0	1.4	1.2	▲ 10.6
非鉄金属鉱	▲ 9.8	176.0	196.5	471.5	238.6	35.6	190.2	276.9	148.7	392.2	190.9	▲ 46.5	128.4	▲ 20.8	▲ 67.0	▲ 61.0	▲ 84.3	▲ 51.0
鉄鉱石	全増	0.0	全増	0.0	33.3	0.0	0.0	▲ 93.0	全減	全増	全減	▲ 88.9	全減	0.0	50.0	全増	50.0	0.0
大豆	1.6	▲ 26.7	1.1	2.9	15.6	▲ 11.4	▲ 3.0	5.8	12.9	40.2	▲ 14.3	▲ 8.5	41.2	42.4	▲ 4.0	11.2	3.9	▲ 16.1
鉱物性燃料	▲ 21.7	▲ 48.3	▲ 10.1	▲ 14.1	▲ 51.2	▲ 23.8	▲ 11.8	▲ 56.6	27.4	▲ 78.8	30.2	▲ 54.8	▲ 64.9	▲ 40.8	▲ 48.4	▲ 1.5	25.4	▲ 52.5
原油及び粗油	0.0	全増	全増	0.0	0.0	全増	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	全減	全増	全減	▲ 70.2	全増	0.0	全減
石油製品	▲ 47.7	▲ 94.6	229.0	292.1	▲ 81.0	▲ 76.8	▲ 19.4	▲ 77.0	16.9	▲ 71.5	▲ 48.4	44.6	▲ 85.2	617.0	▲ 15.0	▲ 2.8	327.9	▲ 15.1
揮発油	▲ 58.8	▲ 99.5	全増	59665.1	▲ 99.9	▲ 99.6	9418.3	▲ 99.7	63.2	▲ 99.7	18.8	202.4	▲ 99.5	22110.3	32253.1	13.7	33827.9	▲ 37.3
液化天然ガス	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
液化石油ガス	60.7	12.4	▲ 8.9	▲ 67.7	▲ 40.3	▲ 53.0	▲ 26.0	206.3	57.4	12.2	▲ 34.6	12.0	66.9	▲ 23.6	▲ 16.7	▲ 42.4	▲ 27.6	66.2
石炭	▲ 3.1	▲ 30.2	▲ 52.8	▲ 30.0	▲ 23.2	▲ 22.3	▲ 18.2	▲ 56.3	46.3	▲ 85.3	81.9	▲ 57.7	▲ 66.5	▲ 75.2	▲ 58.9	▲ 41.8	▲ 46.4	▲ 39.4
化学製品	23.5	▲ 13.6	▲ 24.1	▲ 24.3	▲ 17.2	▲ 30.6	▲ 28.1	▲ 32.2	▲ 25.9	▲ 25.0	▲ 24.9	▲ 27.1	▲ 27.2	▲ 13.5	▲ 12.4	▲ 3.3	▲ 11.3	▲ 10.6
有機化合物	15.2	1.5	▲ 10.4	▲ 18.3	▲ 2.1	▲ 14.0	▲ 1.9	▲ 5.6	▲ 4.1	19.0	11.0	11.5	11.4	▲ 4.9	4.5	14.7	▲ 9.2	▲ 1.2
医薬品	47.5	▲ 26.5	14.8	13.2	▲ 1.2	▲ 33.7	▲ 5.9	1.2	9.0	59.7	34.5	3.5	▲ 17.0	▲ 12.2	▲ 6.4	▲ 8.3	7.2	23.1
原料別製品	25.3	7.6	6.0	▲ 3.0	4.2	▲ 7.6	1.5	▲ 12.9	▲ 11.3	▲ 10.0	▲ 12.0	▲ 19.0	▲ 17.5	▲ 3.2	▲ 20.1	▲ 2.9	▲ 11.9	▲ 11.1
鉄鋼	78.0	40.9	8.4	▲ 0.4	▲ 7.9	▲ 31.7	▲ 5.7	▲ 38.6	▲ 37.0	▲ 45.1	▲ 49.4	▲ 55.1	▲ 48.8	▲ 31.0	▲ 39.1	▲ 31.7	▲ 33.5	▲ 24.2
非鉄金属	▲ 7.5	▲ 5.7	▲ 25.5	▲ 37.7	▲ 18.6	▲ 14.3	▲ 23.4	▲ 35.1	▲ 43.5	▲ 36.1	▲ 27.3	▲ 30.1	▲ 31.0	▲ 30.5	▲ 23.8	0.8	▲ 14.9	▲ 34.4
金属製品	28.1	2.3	5.9	6.9	16.7	▲ 0.3	7.4	▲ 5.7	1.5	0.2	▲ 4.4	▲ 9.0	▲ 9.4	3.7	▲ 14.4	0.9	▲ 11.2	▲ 10.5
織物用糸・繊維製品	16.3	▲ 0.3	8.9	▲ 2.1	6.6	▲ 6.1	▲ 1.8	▲ 6.6	▲ 4.7	0.3	0.1	▲ 6.8	▲ 10.0	10.8	▲ 17.6	▲ 0.8	▲ 7.6	▲ 7.5
非金属鉱物製品	17.7	5.8	5.7	5.2	11.5	1.0	18.1	▲ 3.4	▲ 7.7	2.0	4.1	▲ 16.1	▲ 9.3	4.8	▲ 12.6	5.3	▲ 3.5	4.8
木製品等(除家具)	20.1	▲ 8.8	13.2	▲ 9.2	▲ 7.6	▲ 11.7	3.0	▲ 7.3	▲ 1.0	12.4	9.1	▲ 2.7	▲ 8.0	46.7	▲ 19.9	10.4	▲ 0.2	0.0
一般機械	5.1	24.5	12.4	20.0	15.7	0.9	1.2	▲ 12.3	▲ 6.0	13.8	▲ 7.2	2.6	8.4	▲ 7.6	▲ 8.4	▲ 10.0	▲ 13.3	▲ 4.7
原動機	38.9	101.5	15.7	30.1	38.4	22.9	27.2	7.0	9.8	11.3	3.3	▲ 16.7	▲ 16.9	▲ 33.1	▲ 9.7	▲ 8.5	▲ 12.8	▲ 15.5
電算機類(含周辺機器)	▲ 7.0	35.6	18.2	24.5	7.9	▲ 4.2	▲ 5.7	▲ 16.3	▲ 12.7	22.5	▲ 11.4	13.6	31.2	▲ 5.6	▲ 5.4	▲ 13.8	▲ 16.3	▲ 0.5
電算機類の部分品	1.6	8.5	0.9	12.3	11.8	▲ 4.0	▲ 2.9	▲ 4.5	▲ 3.7	6.5	3.0	▲ 3.3	▲ 8.4	▲ 20.0	▲ 16.9	▲ 13.0	▲ 10.6	▲ 5.3
電気機器	8.5	19.6	5.4	24.4	17.1	▲ 4.4	6.7	▲ 8.6	25.2	3.4	24.8	▲ 3.9	8.9	▲ 1.7	▲ 1.7	▲ 0.6	2.8	▲ 3.7
半導体等電子部品	▲ 35.1	▲ 26.3	▲ 12.3	▲ 13.5	23.8	28.3	38.7	30.4	23.0	34.8	47.5	58.3	66.5	71.3	91.1	84.4	49.1	56.6
IC	▲ 57.8	▲ 42.8	▲ 22.5	▲ 41.7	25.9	14.7	33.9	29.8	12.0	36.2	13.7	28.9	▲ 6.0	▲ 6.5	15.7	▲ 4.7	▲ 29.9	▲ 7.9
音響映像機器(含部品)	▲ 23.8	▲ 17.4	▲ 23.0	▲ 10.2	▲ 3.1	▲ 25.1	▲ 25.7	▲ 40.0	▲ 34.7	▲ 29.7	▲ 28.8	▲ 27.6	▲ 24.4	▲ 34.9	▲ 27.4	▲ 24.3	▲ 32.8	▲ 33.7
映像記録・再生機器	▲ 22.7	▲ 18.3	▲ 18.4	▲ 4.4	▲ 15.3	▲ 31.1	▲ 36.4	▲ 50.7	▲ 36.3	▲ 41.0	▲ 27.6	▲ 21.1	▲ 12.0	▲ 41.1	▲ 27.5	▲ 31.7	▲ 39.3	▲ 32.1
重電機器	0.8	1.2	0.1	3.4	11.9	▲ 7.0	4.8	▲ 12.5	▲ 5.5	▲ 0.6	▲ 8.0	▲ 9.4	▲ 10.2	▲ 13.4	▲ 15.5	▲ 5.2	▲ 14.3	▲ 16.5
通信機	66.3	87.7	34.7	96.4	26.2	▲ 5.6	33.5	11.0	152.4	21.0	90.5	0.3	34.8	13.6	7.3	2.3	39.2	20.3
電気計測機器	27.6	27.4	11.8	38.5	42.8	15.5	43.1	11.8	15.5	24.2	7.4	▲ 1.1	▲ 1.4	▲ 2.1	1.1	▲ 4.2	▲ 9.6	▲ 8.0
輸送用機器	30.3	22.7	18.1	27.2	46.2	12.9	25.1	1.0	▲ 4.6	9.3	▲ 9.6	0.3	▲ 0.0	7.8	▲ 7.7	9.0	▲ 6.6	▲ 6.5
自動車	▲ 9.3	26.1	72.6	8.8	▲ 8.4	▲ 27.9	57.4	23.5	98.7	▲ 41.8	▲ 13.5	▲ 21.1	20.0	82.4	32.7	95.5	14.1	102.2
自動車の部分品	29.4	26.2	19.6	68.6	112.4	43.4	40.8	10.0	▲ 2.7	6.0	▲ 2.6	3.5	4.2	12.6	▲ 2.3	10.4	▲ 7.7	▲ 4.7
航空機類	▲ 42.2	417.7	▲ 39.7	▲ 74.9	1.2	▲ 58.9	▲ 72.5	▲ 61.8	▲ 75.2	▲ 42.6	▲ 24.5	▲ 88.2	243.1	▲ 66.0	▲ 48.6	160.9	▲ 43.3	211.0
その他	19.8	▲ 7.3	8.2	5.8	16.0	6.0	12.0	1.4	1.0	5.5	1.5	▲ 5.8	▲ 10.4	23.3	▲ 18.8	▲ 0.0	▲ 8.8	▲ 14.3
科学光学機器	10.5	13.2	2.9	10.8	21.4	4.8	44.2	15.2	6.3	▲ 3.3	8.1	5.3	▲ 6.4	5.1	▲ 21.6	▲ 14.5	▲ 30.5	▲ 28.1
衣類・同付属品	17.2	▲ 13.1	6.2	▲ 2.4	6.1	▲ 6.1	▲ 1.3	▲ 5.6	▲ 4.8	3.4	▲ 2.1	▲ 0.3	▲ 16.9	30.7	▲ 16.1	6.0	▲ 0.9	▲ 3.0
家具	27.0	4.5	20.9	18.2	27.9	9.7	11.9	1.2	▲ 0.0	8.6	9.0	▲ 0.2	▲ 10.0	22.1	▲ 16.9	4.7	▲ 5.4	▲ 6.2
バッグ類	20.5	▲ 12.1	29.7	15.1	29.7	15.7	16.5	4.5	11.5	12.0	5.5	▲ 6.9	▲ 15.3	37.0	▲ 30.9	▲ 8.3	▲ 16.1	▲ 20.0

〔資料〕図表－1に同じ

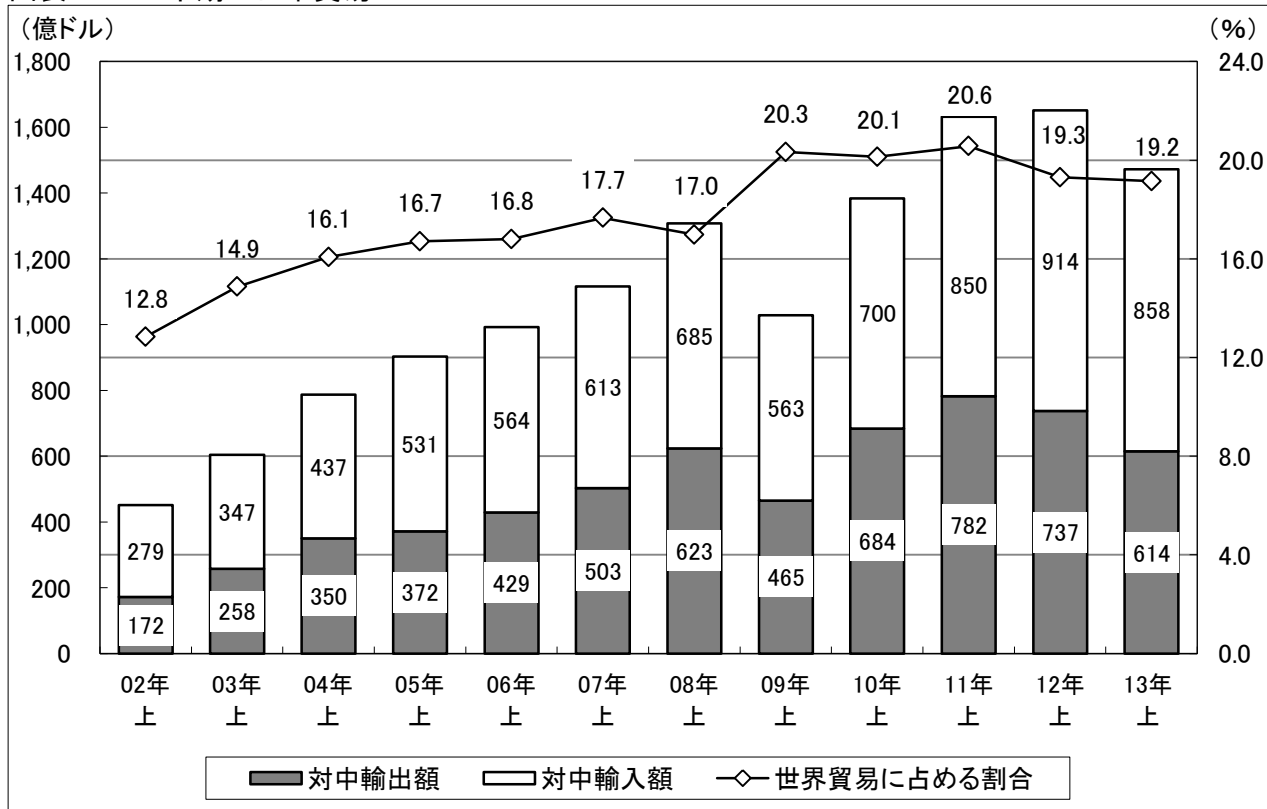
図表－４ 半期別対中貿易の推移

(単位:億ドル、%)

	輸出額	伸び率	輸入額	伸び率	総額	伸び率	貿易収支
2002年 上	172.37	11.0	279.01	▲ 0.8	451.38	3.4	▲ 106.6
2002年 下	226.29	45.5	337.91	12.7	564.19	23.9	▲ 111.6
2003年 上	257.49	49.4	346.99	24.4	604.48	33.9	▲ 89.5
2003年 下	314.70	39.1	404.94	19.8	719.64	27.6	▲ 90.2
2004年 上	350.06	36.0	437.25	26.0	787.31	30.3	▲ 87.2
2004年 下	388.12	23.3	505.02	24.7	893.14	24.1	▲ 116.9
2005年 上	371.88	6.2	531.29	21.5	903.18	14.7	▲ 159.4
2005年 下	431.52	11.2	559.76	10.8	991.27	11.0	▲ 128.2
2006年 上	428.55	15.2	564.02	6.2	992.57	9.9	▲ 135.5
2006年 下	499.97	15.9	621.14	11.0	1,121.11	13.1	▲ 121.2
2007年 上	503.28	17.4	612.57	8.6	1,115.85	12.4	▲ 109.3
2007年 下	587.33	17.5	663.86	6.9	1,251.19	11.6	▲ 76.5
2008年 上	623.29	23.9	684.93	11.8	1,308.22	17.2	▲ 61.6
2008年 下	617.06	5.1	738.44	11.2	1,355.50	8.3	▲ 121.4
2009年 上	465.35	▲ 25.3	563.29	▲ 17.8	1,028.64	▲ 21.4	▲ 97.9
2009年 下	630.95	2.3	662.16	▲ 10.3	1,293.11	▲ 4.6	▲ 31.2
2010年 上	684.22	47.0	699.78	24.2	1,384.00	34.6	▲ 15.6
2010年 下	806.64	27.9	828.23	25.1	1,634.87	26.4	▲ 21.6
2011年 上	781.91	14.3	850.00	21.5	1,631.91	17.9	▲ 68.1
2011年 下	832.76	3.2	984.88	18.9	1,817.63	11.2	▲ 152.1
2012年 上	737.19	▲ 5.7	913.85	7.5	1,651.04	1.2	▲ 176.7
2012年 下	709.67	▲ 14.8	976.34	▲ 0.9	1,686.01	▲ 7.2	▲ 266.7
2013年 上	614.33	▲ 16.7	858.41	▲ 6.1	1,472.74	▲ 10.8	▲ 244.1

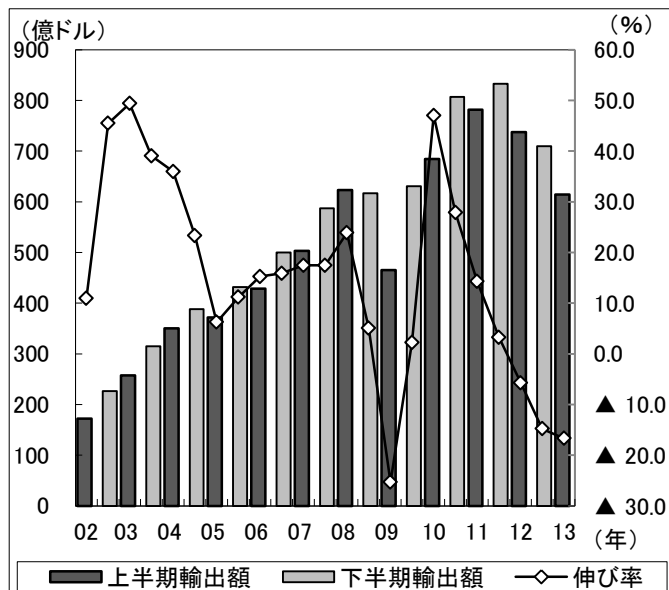
〔資料〕図表－１に同じ

図表－５ 上半期の日中貿易



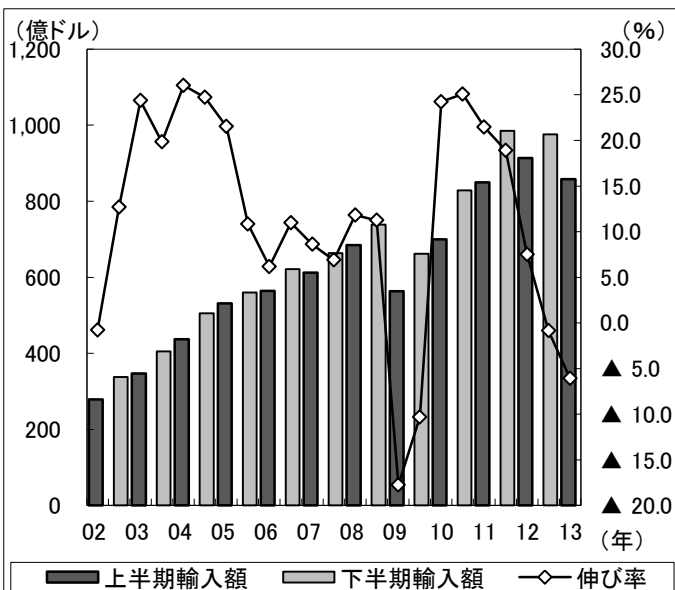
〔資料〕図表－１に同じ

図表－6(1) 半期別対中輸出の推移(グラフ)



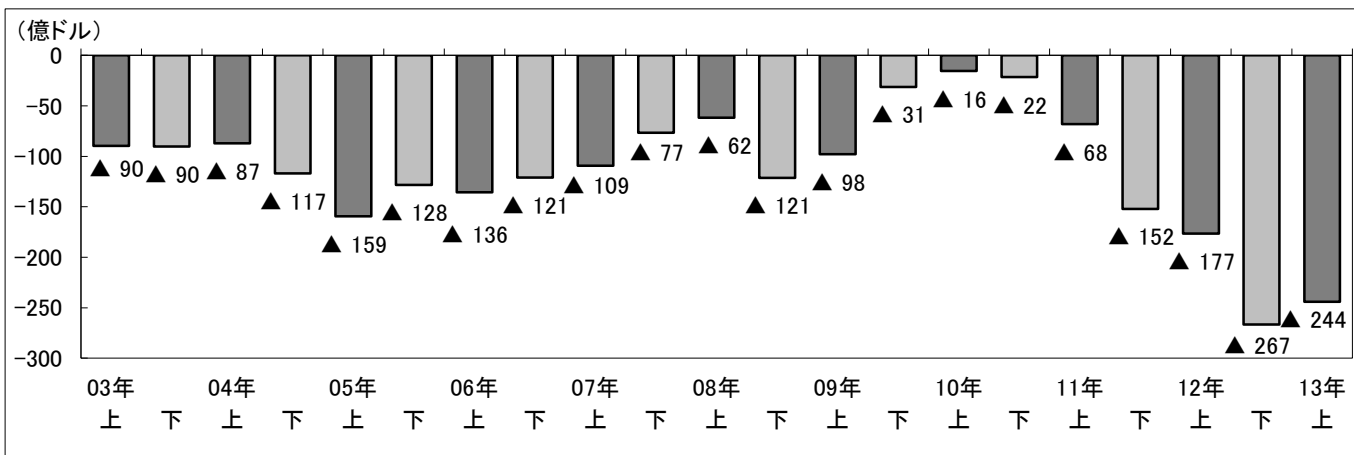
〔資料〕図表－1に同じ

図表－6(2) 半期別対中輸入の推移(グラフ)



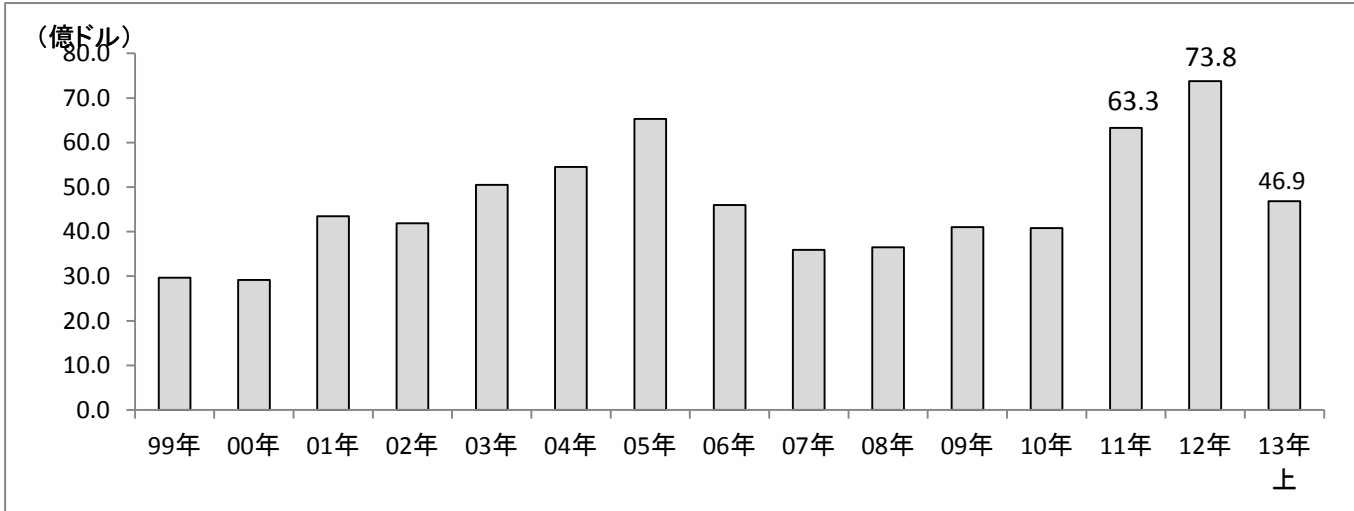
〔資料〕図表－1に同じ

図表－7 半期別の対中貿易収支



〔資料〕図表－1に同じ

図表－8 日本の対中投資実行額



〔注〕2009年以降はタックスヘイブン経由の投資も含む

〔資料〕中国商務部発表資料などからジェトロ作成

図表－9(1) 2013年上半期の日本の貿易相手上位5カ国・地域

(単位:1,000ドル、%)

輸出				輸入			
	金額	伸び率	シェア		金額	伸び率	シェア
総額	358,084,985	▲ 12.6	100.0	総額	410,782,343	▲ 7.9	100.0
米国	65,564,500	▲ 6.5	18.3	中国	85,840,963	▲ 6.1	20.9
中国	61,433,170	▲ 16.7	17.2	米国	34,621,653	▲ 10.9	8.4
韓国	29,197,667	▲ 7.5	8.2	オーストラリア	25,432,058	▲ 9.6	6.2
台湾	21,563,907	▲ 6.5	6.0	サウジアラビア	24,426,472	▲ 15.3	6.0
タイ	19,019,374	▲ 11.0	5.3	アラブ首長国連邦	20,969,107	▲ 7.3	5.1

総額			
	金額	伸び率	シェア
総額	768,867,328	▲ 10.1	100.0
中国	147,274,133	▲ 10.8	19.2
米国	100,186,153	▲ 8.0	13.0
韓国	47,079,902	▲ 9.7	6.1
オーストラリア	34,158,146	▲ 9.3	4.4
台湾	32,978,405	▲ 4.7	4.3

〔資料〕図表-1に同じ

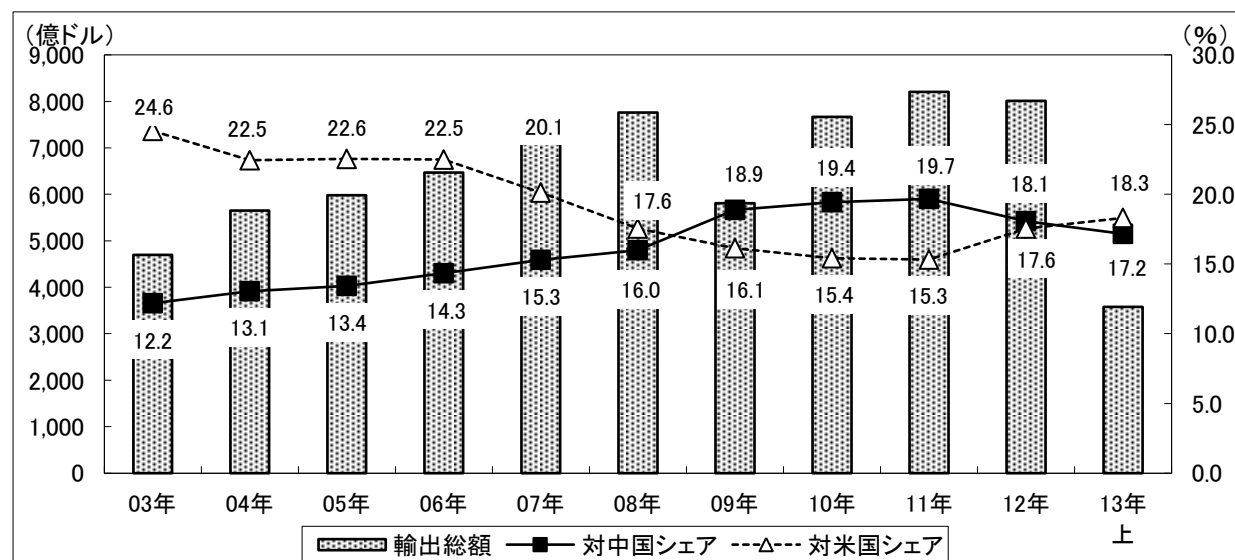
図表－9(2) 日本の輸出に占める中国、米国のシェア

(単位:100万ドル、%)

	対世界		対中国			対米国		
	金額	伸び率	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア
2003年	469,862	13.0	57,219	43.5	12.2	115,412	▲ 2.7	24.6
2004年	565,039	20.3	73,818	29.0	13.1	126,839	9.9	22.5
2005年	598,215	5.9	80,340	8.8	13.4	134,889	6.4	22.6
2006年	647,290	8.2	92,852	15.6	14.3	145,651	8.0	22.5
2007年	712,735	10.1	109,060	17.5	15.3	143,383	▲ 1.6	20.1
2008年	775,918	8.9	124,035	13.7	16.0	136,200	▲ 5.0	17.6
2009年	580,787	▲ 25.2	109,630	▲ 11.6	18.9	93,653	▲ 31.2	16.1
2010年	767,025	32.1	149,086	36.0	19.4	118,199	26.2	15.4
2011年	820,793	7.0	161,467	8.3	19.7	125,673	6.3	15.3
2012年	801,335	▲ 2.4	144,686	▲ 10.4	18.1	140,624	11.9	17.6
2013年上半期	358,085	▲ 12.6	61,433	▲ 16.7	17.2	65,565	▲ 6.5	18.3

〔資料〕図表-1に同じ

図表－9(3) 日本の輸出に占める対中国、対米国のシェア(グラフ)



〔資料〕図表-1に同じ

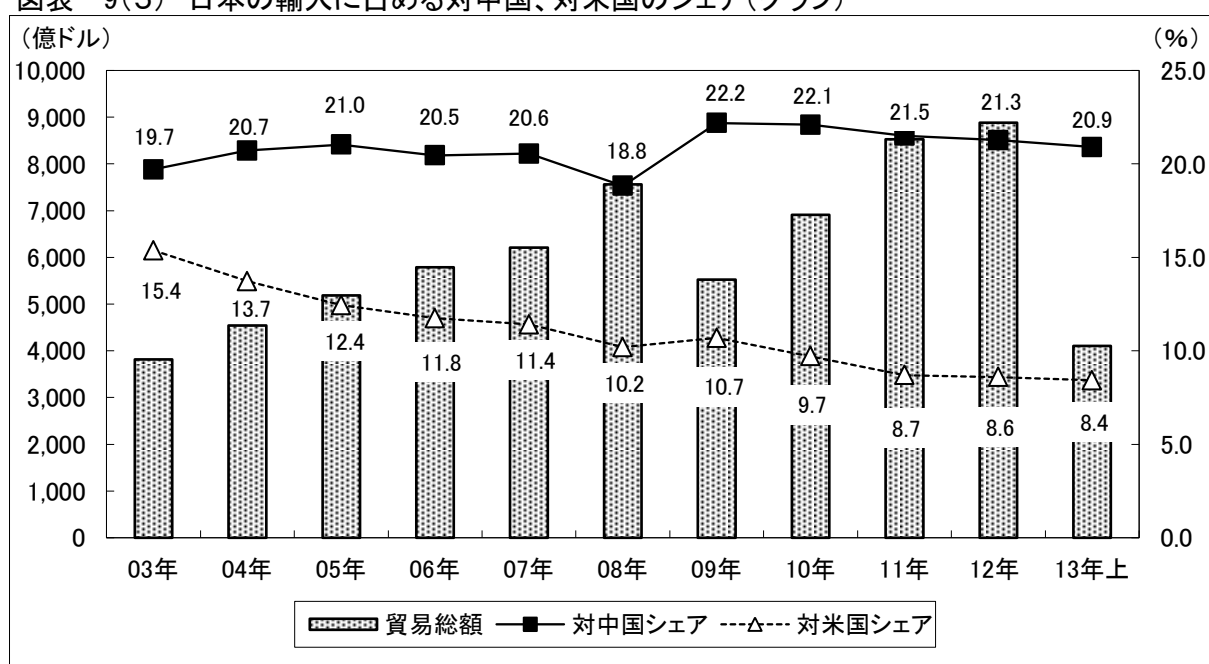
図表－9(4) 日本の輸入に占める米国、中国のシェア

(単位:100万ドル、%)

	対世界		対中国			対米国		
	金額	伸び率	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア
2003年	381,528	13.3	75,193	21.9	19.7	58,658	1.8	15.4
2004年	454,669	19.2	94,227	25.3	20.7	62,435	6.4	13.7
2005年	518,638	14.1	109,105	15.8	21.0	64,497	3.3	12.4
2006年	579,294	11.7	118,516	8.6	20.5	68,071	5.5	11.8
2007年	621,084	7.2	127,644	7.7	20.6	70,836	4.1	11.4
2008年	756,086	21.7	142,337	11.5	18.8	77,018	8.7	10.2
2009年	552,252	▲ 27.0	122,545	▲ 13.9	22.2	59,044	▲ 23.3	10.7
2010年	691,447	25.2	152,801	24.7	22.1	67,171	13.8	9.7
2011年	853,070	23.4	183,487	20.1	21.5	74,231	10.5	8.7
2012年	888,584	4.2	189,019	3.0	21.3	76,460	3.0	8.6
2013年上半期	410,782	▲ 7.9	85,841	▲ 6.1	20.9	34,622	▲ 10.9	8.4

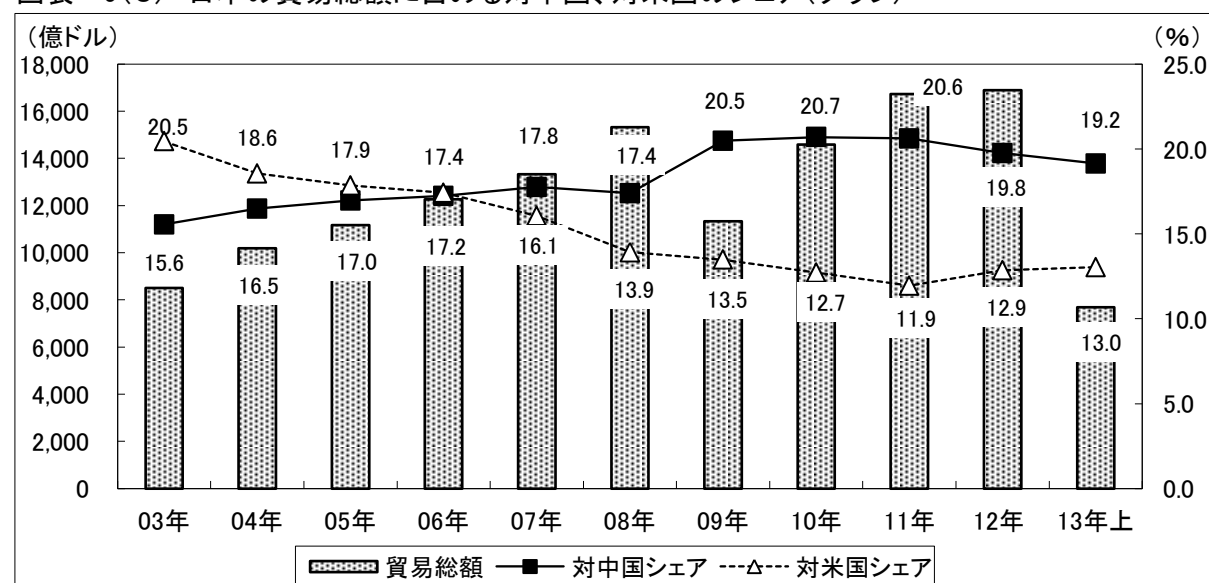
[資料]図表-1に同じ

図表－9(5) 日本の輸入に占める対中国、対米国のシェア(グラフ)



[資料]図表-1に同じ

図表－9(6) 日本の貿易総額に占める対中国、対米国のシェア(グラフ)



[資料]図表-1に同じ

図表－10 輸入ベースでみた日中貿易の動向

(単位:100万ドル、%)

日本側統計	対中貿易				
	輸出額	伸び率	輸入額	伸び率	収支
2004年	73,818	29.0	94,227	25.3	▲ 20,409
2005年	80,340	8.8	109,105	15.8	▲ 28,765
2006年	92,852	15.6	118,516	8.6	▲ 25,665
2007年	109,060	17.5	127,644	7.7	▲ 18,583
2008年	124,035	13.7	142,337	11.5	▲ 18,302
2009年	109,630	▲ 11.6	122,545	▲ 13.9	▲ 12,915
2010年	149,086	36.0	152,801	24.7	▲ 3,714
2011年	161,467	8.3	183,487	20.1	▲ 22,020
2012年	144,686	▲ 10.4	189,019	3.0	▲ 44,333
2013年上半期	61,433	▲ 16.7	85,841	▲ 6.1	▲ 24,408

〔資料〕図表－1に同じ

(単位:100万ドル、%)

中国側統計	対日貿易				
	輸出額	伸び率	輸入額	伸び率	収支
2004年	73,509	23.7	94,327	27.2	▲ 20,818
2005年	83,986	14.2	100,408	6.4	▲ 16,421
2006年	91,623	9.1	115,673	15.2	▲ 24,050
2007年	102,009	11.3	133,942	15.8	▲ 31,934
2008年	116,132	13.8	150,600	12.4	▲ 34,468
2009年	97,868	▲ 15.7	130,915	▲ 13.1	▲ 33,047
2010年	121,043	23.7	176,736	35.0	▲ 55,693
2011年	148,270	22.5	194,564	10.1	▲ 46,293
2012年	151,643	2.3	177,809	▲ 8.6	▲ 26,166
2013年上半期	70,806	▲ 3.8	76,117	▲ 13.8	▲ 5,311

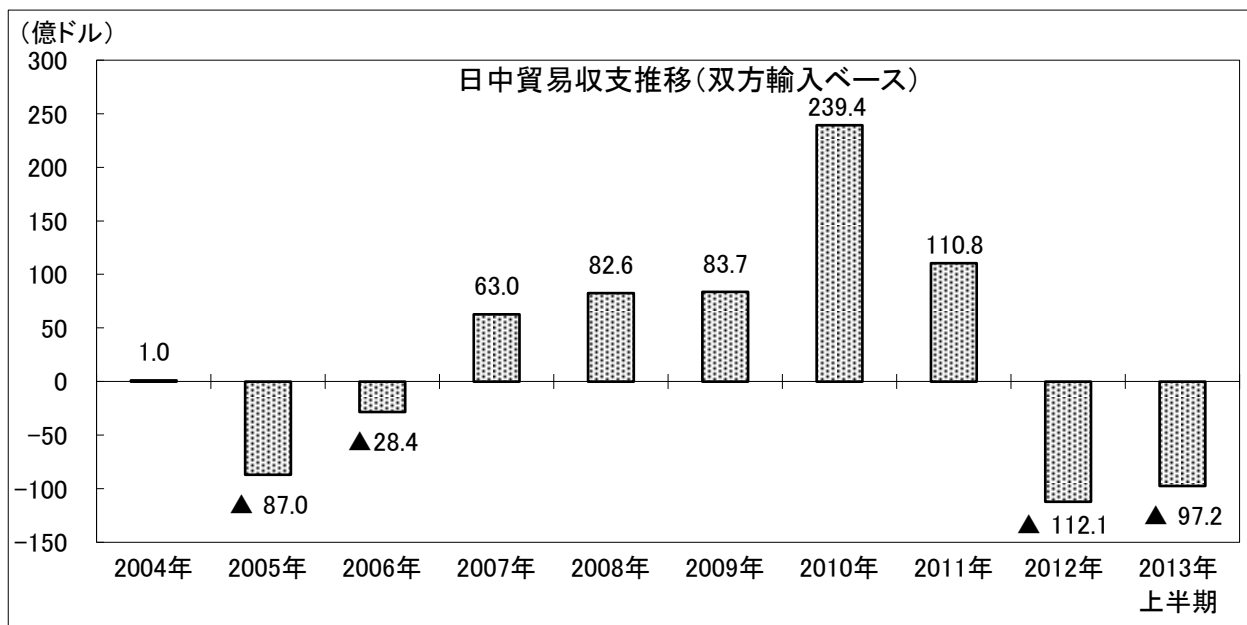
〔資料〕中国海関統計月報,中国税関ウェブサイト
日中貿易総額表(双方輸入ベース)

(単位:100万ドル、%)

	合計額	伸び率	収支(日本)
2004年	188,554	26.3	100
2005年	209,512	11.1	▲ 8,697
2006年	234,189	11.8	▲ 2,844
2007年	261,586	11.7	6,299
2008年	292,937	12.0	8,263
2009年	253,460	▲ 13.5	8,370
2010年	329,537	30.0	23,935
2011年	378,051	14.7	11,076
2012年口	366,828	▲ 3.0	▲ 11,210
2013年上半期口	161,958	▲ 9.9	▲ 9,724

(注)伸び率は前年(同期)比

〔資料〕財務省貿易統計、中国海関統計月報,中国税関ウェブサイトよりジェトロ作成



(備考) 日中間での財の移動は相当分が香港経由で行われており、日中貿易の実態を把握するためには香港経由分も勘案する必要がある。貿易統計は輸出は仕向け地ベース、輸入は原産地ベースで作成されることから、日中どちらかの輸出入統計を用いるよりも、日中双方の輸入統計を用いた方がより実態を正確に表していると考えられる。

〔資料〕財務省貿易統計、中国海関統計月報,中国税関ウェブサイトよりジェトロ作成